

月刊おりがみ

やさしさの輪をひろげる Monthly Origami Magazine

1996.4

昭和53年11月11日第3種郵便物認可
1996年4月1日発行(毎月1回1日発行)
第22巻第4号 通巻248号

おりがみ

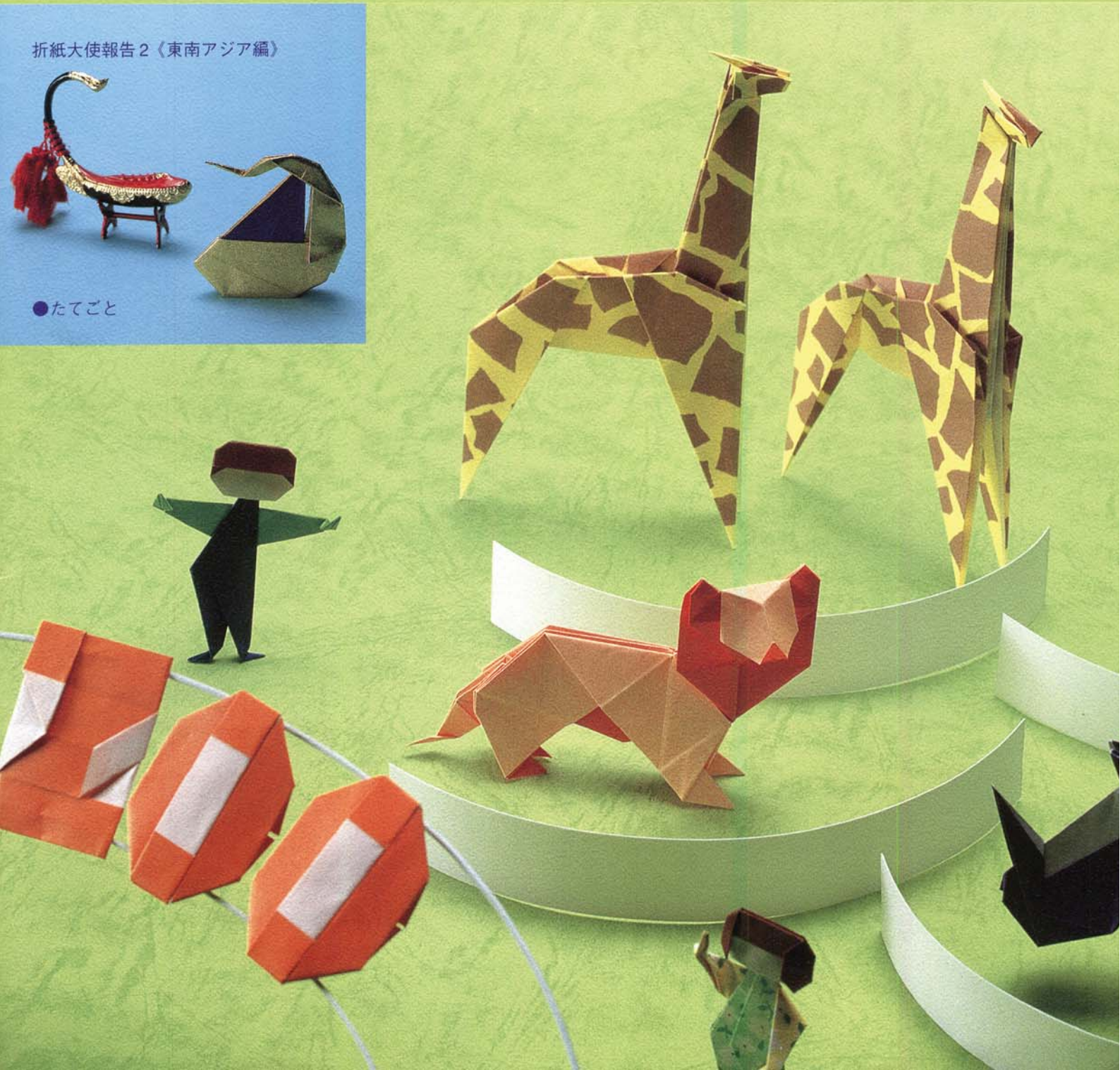
APRIL

No. 248

特集 動物園に行こう!

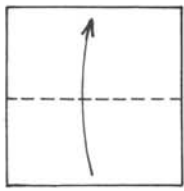
- 小特集「春の花」 ●新連載「帰ってきたおりがみアルファベット」/Z・O
- 新連載「おってあそぼう!!」/スペースシャトル ●第10回世界のおりがみ展・個人作品募集要項

折紙大使報告2《東南アジア編》

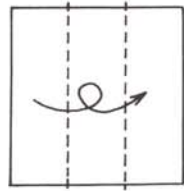


折り方の記号 SYMBOLS

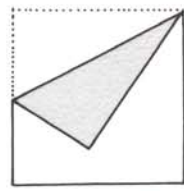
次の記号によって折り方が示されていますので皆さんもおぼえてください。



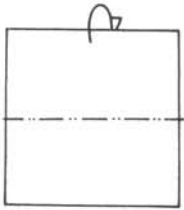
谷折り
VALLEY FOLD



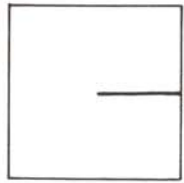
まくまたは同じ方向にくり返し折る
FOLD OVER AND OVER



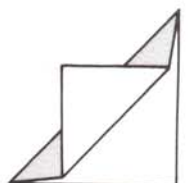
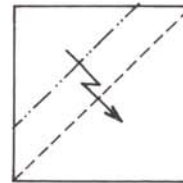
仮想線 (元の形または次の形などを示す)
IMAGINARY LINE



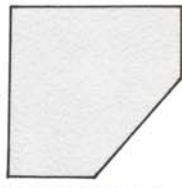
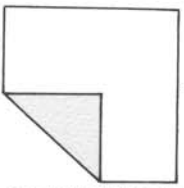
山折り
MOUNTAIN FOLD



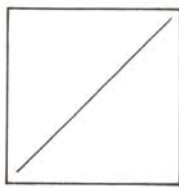
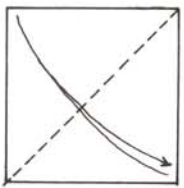
切りこみをいれる
CUT



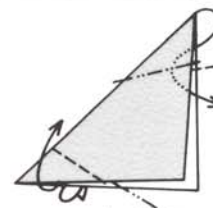
段折り
FOLD AND FOLD



裏がえす(天地の移動はありません)
TURN MODEL OVER

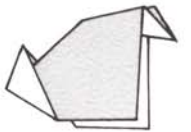


折り筋をつける
FOLD AND UNFOLD TO CREASE



中わり折り
INSIDE
REVERSE FOLD

かぶせ折り
OUTSIDE
REVERSE FOLD



表に折る

FOLD IN FRONT



裏へ折る

FOLD BEHIND

ひらく
OPEN



つぶす
SQUASH



押しこむ
PUSH IN



図を拡大する
ENLARGE



図を縮小する
REDUCE



位置の転換
TURN
THE MODEL

差しこむ
INSERT

ひきだす
PULL OUT



ふくらます
BLOW UP

豊かな情操と創造力を育む、世界文化社の月刊保育絵本。

かがくらんど

団体購読定価 380円

ワンダーおはなし館

団体購読定価 400円

おはなしワンダー

団体購読定価 320円



ワンダーランド

団体購読定価 380円

ワンダーブック

団体購読定価 380円

ワンダーえほん

団体購読定価 320円

表紙の言葉

何の前触れもなく表紙のデザインを一新しましたので、ちょっとびっくりしたかな？中味の雰囲気は相変わらずですので、今後ともよろしく…。



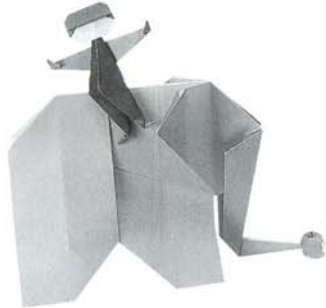
おりがみ



Contents

特集

動物園に行こう！



動物園に行こう！

キリンが首を長くしてキミを待っているぞ。動物達は皆、地球の仲間。仲良くしてあげてください。

小特集は、春の花。冬から春にかけてお花屋さんを彩る花をいくつか集めてみました。お花見ばかりが春じゃない。

今月号より新連載が2つ。アルファベットと“遊べる”折り紙。未永くおつきあいください。

折紙大使派遣報告／2は東南アジア編。記念折図は「ビルマの」竖琴です。

いよいよ第10回世界のおりがみ展・個人作品の受け付けを、開始いたします。インフォメーションのページをご覧になって、ふるってご応募ください。事務局員一同、お待ちしております。



☆ゾウ	◀川畑文昭	6-7
マレーバク	◀濱田隆幸	7-8
☆きりん	◀丹羽兎子	9
こうもり	◀大田隼一郎	10-11
《ザリッゴナ》サイ・ライオン	◀Peterpaul Forcher	12-16
<小特集／春の花>		
チューリップ・すいせん	◀内山興正	22-23
洋蘭	◀富永康平	23-25
すみれ・プランター	◀松上佳弥	26-28
<折紙大使記念折図>		
たてごと	◀川畑文昭	28-29
<連載>		
帰ってきたおりがみアルファベット<1>		
Z/O	◀納所克志	4-5
折り紙を通しての図形指導<9>	◀関 良夫	18
折図ってなあに？<1>	◀編集部	17
おってあそぼう!!<1>		
☆スペースシャトル	◀松野幸彦	20-21
折紙大使派遣報告<2>		30-31
おりがみガーデン		34-35

第10回世界のおりがみ展	バックナンバーのお知らせ	19
国内個人作品募集要項	おりがみ頭の体操	33
Origami Information Post	のあ伝言板	36

●イラスト／清水克久 ●折図／藤本祐子 編集部 機ゼロ

日本折紙協会とは……

日本人なら、折り紙を折ったことがない方は、おそらく一人もいないでしょう。ところが、折紙という言葉は、今や世界の共通語「Origami」であり、各国に折り紙を楽しんだり、研究したりするグループがいくつかあります。

折り紙を世界の国々に、より一層普及させよう——という雄大な考えと、国内でも、幼児教育のみならず、おとなの趣味として、また老人、身障者の方のリハビリテーションの効果や数学的興味の方からも見なおされつつあり、様々な可能性

もつ“折り紙”の普及の一助ともなれば……という考えから、1973年10月27日、日本折紙協会は結成されました。

現在、日本折紙協会の活動は、多岐にわたっていますが、おもに以下のような活動をしています。

- 折り紙の専門月刊誌『おりがみ』の発行
わかりやすい折り図で会員から寄せられた創作作品を紹介。また、各地の折り紙に関する情報を掲載しています。
- 《世界のおりがみ展》の開催

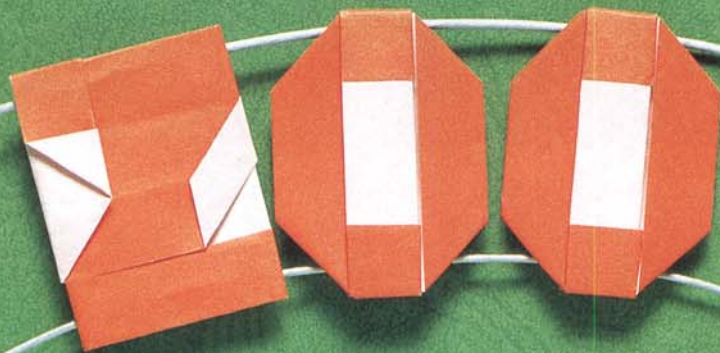
会員の制作作品と、世界中の折り紙愛好家の作品で構成された展覧会を全国各地で開催します。

- 《折紙講師》認定制度
折り紙の指導者を育成し地域での折り紙活動を助成します。
- 《折紙シンポジウム》の開催
「3度の飯より折り紙が好き！」とか、「折り紙をもっと深く学びたい。」という方々のために1年に1度《シンポジウム》が開かれ、それぞれの興味にあわせてコースを2泊3日の日程で行います。

誌代1年分(¥8,500)であなたも会員になれます。お申し込みは巻末の用紙をご利用下さい。

特集

動物園に行こう!!



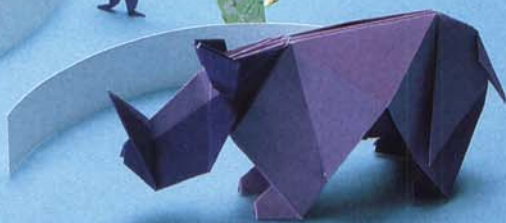
▶新学期、ノアちゃんとボクくんは、遠足で動物園に行くことになりました。

●ライオン



「うわ、どっちも強そうだなあ...」

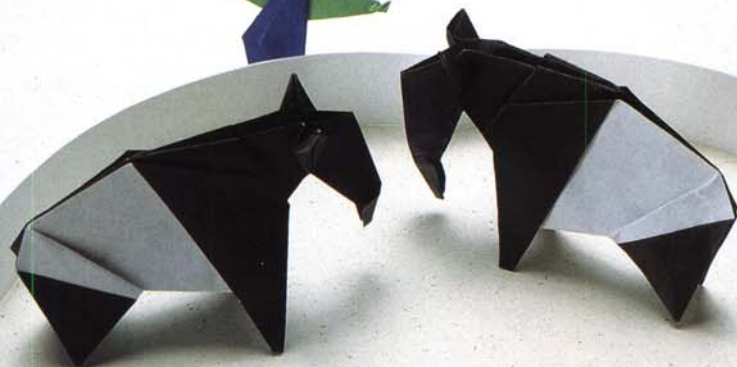
●サイ



●マレーバク



「悪い夢を食べてくれるらしいぞ。」



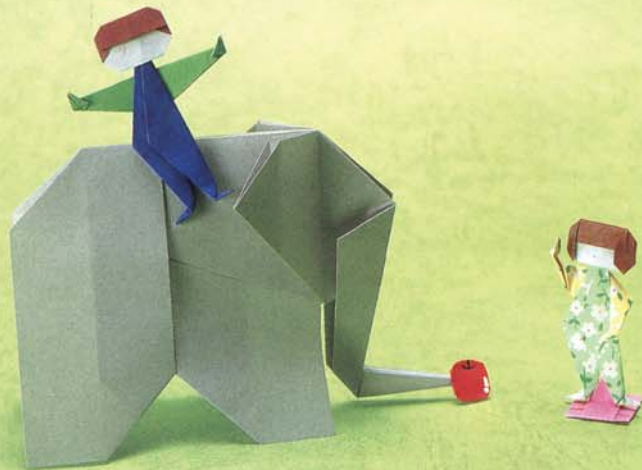
●きりん



「背が高い!」

「首が長い、脚も長い!!」

●ゾウ



「乗れた乗れた!」「気をつけてね...」

●こうもり



「ちょっと怖いなあ...」「よく見るとカワイいわよ。」

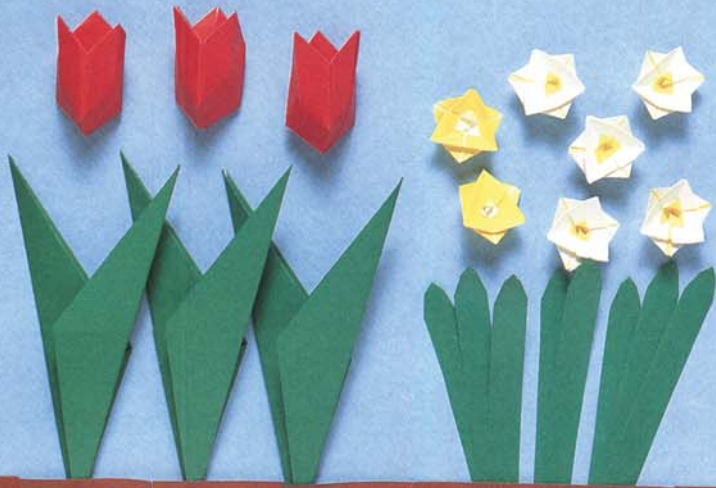
《新連載》

●薄くてき **おりがみ**
アルファベット



「かなや漢字は多少折り出せても、ちょっとしたメッセージをつづるほどは折れません。英文字はシンプルですから形を揃えれば、名札やカードに使えるものができそうだと考え、文字のサイズや書体を揃える工夫をしました。一文字ずつ見れば違う折り方も考えられますが、シリーズとして調和し、折り方が易しいことを基本としています。連載されますシリーズを参考に、異なる書体の創作にも挑戦してみてください。」 (納所克志)

■チューリップ/すいせん



■洋蘭

■すみれ



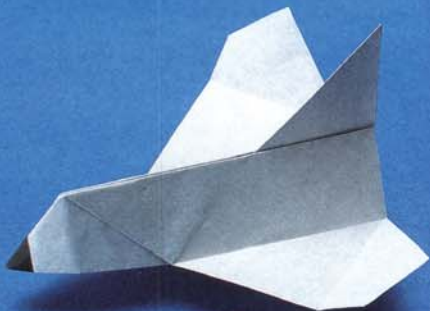
▶いわゆる三色すみれ。バンジーですね。'95ミニチュア折紙展出品作品です。花とプランターの折図を紹介します。それにしても細かい仕事ですね!!

～小特集～
春の花

●寒い季節は過ぎました。嬉しい春の訪れを、折り紙の花で表現してみましょう。

《新連載》 おってあそぼう!!

①スペースシャトル



▶「遊べる」折り紙を毎月紹介します。

～折紙大使派遣報告②～

●たてごと



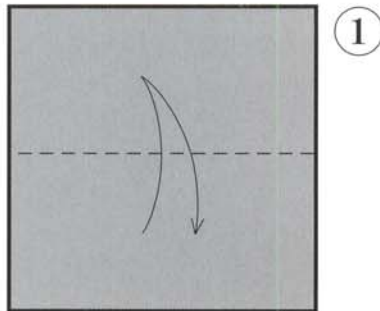
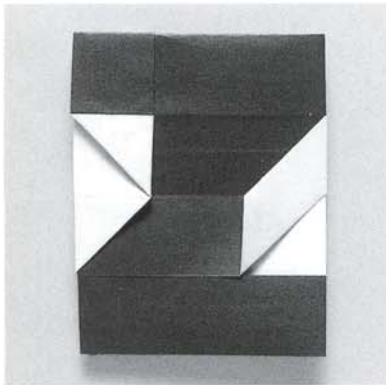
▶訪ミャンマー記念作品。

帰ってきた

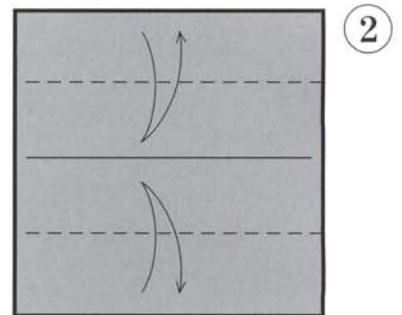
おりがみアルファベット

ALPHABET by KATSUSHI NOUSHO

納所克志

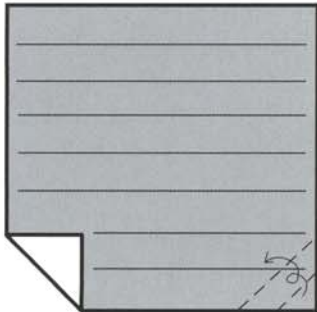


①



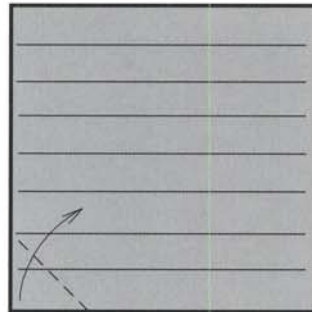
②

折りすじをつけます

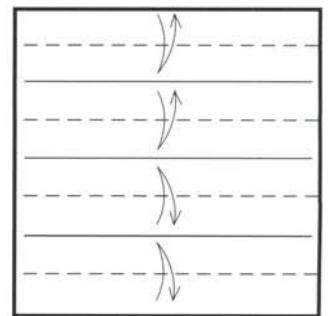


⑤

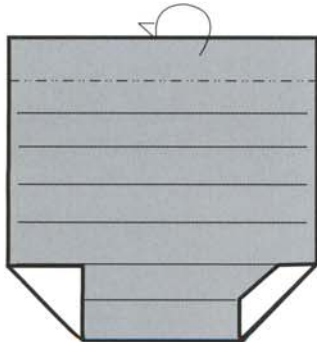
巻くように折ります



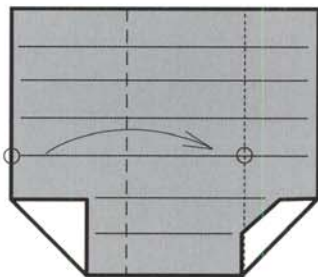
④



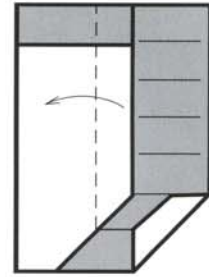
③



⑥

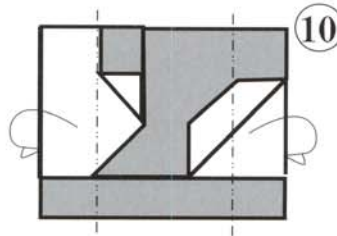
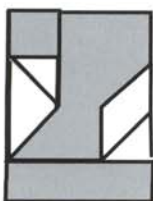


⑦

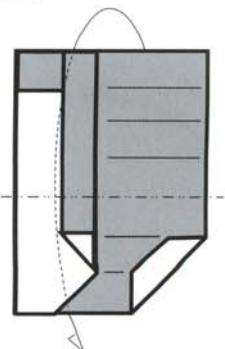


⑧

できあがり

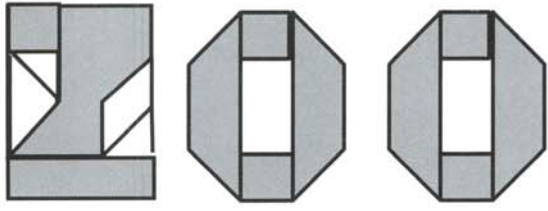


⑩



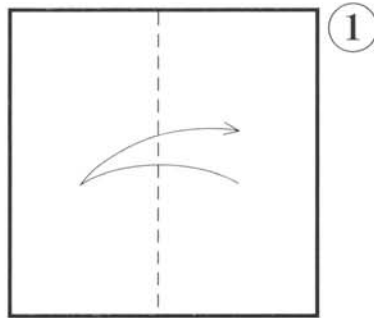
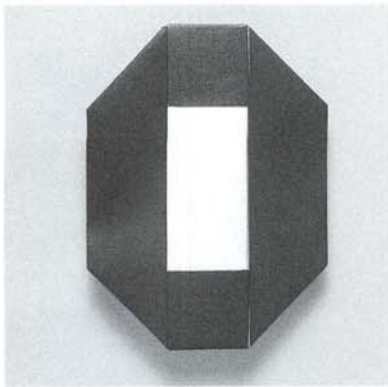
⑨

今月の単語

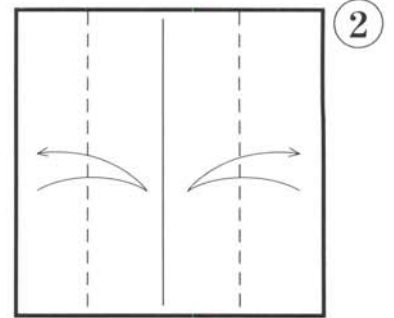


[ZU:] 動物園

●動物園が博物館であることを知られていないのは、昔、外国の本流ではなかった遊園地タイプを手本にしてしまったことに始まります。このため動物学の研究面は手薄になりましたが、市民に親しまれる処となったのは良いことです。今後も人と自然の関わりを考えるそのありがたが工夫されていくでしょう。動物が好きで折る私たちもそのような流れを考えた動物園のディスプレイを工夫する必要があるかもしれません。(作者)

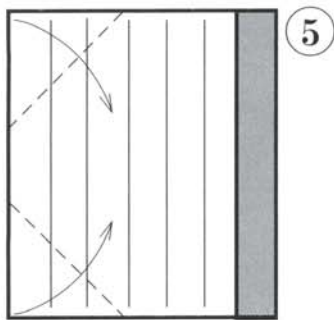


①

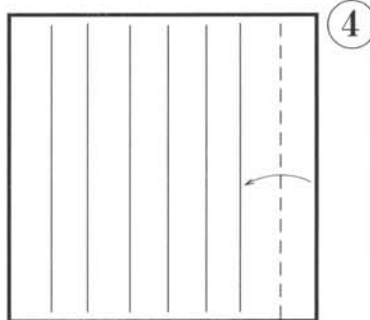


②

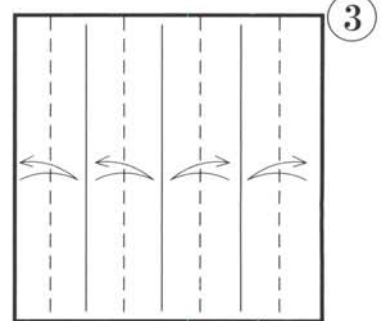
折りすじをつけます



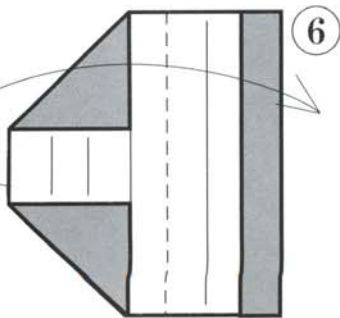
⑤



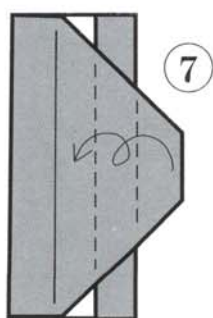
④



③

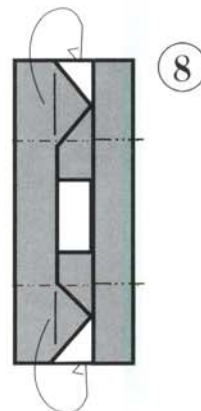


⑥

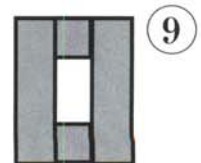


⑦

巻くように折ります



⑧

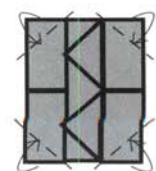


⑨

できあがり



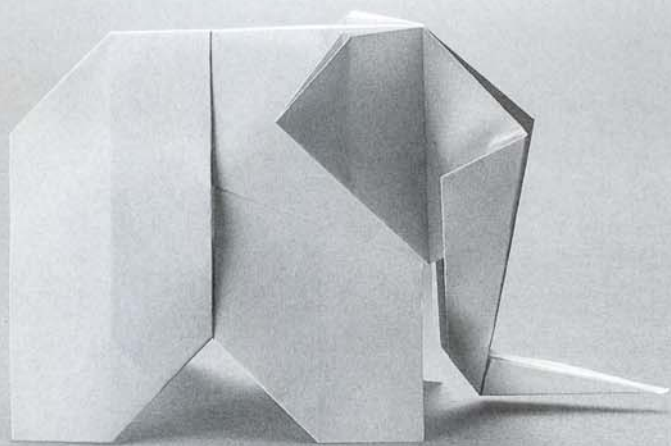
⑪



⑩

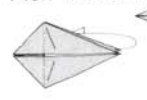
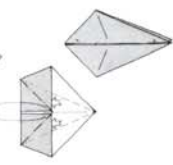
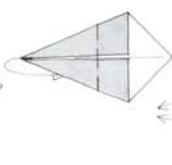
☆ゾウ

川畑文昭



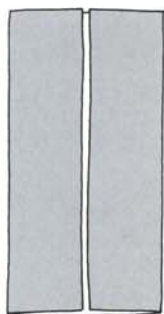
国際交流基金からの派遣により、東南アジアを訪れた時にカンボジアのホテルで即興で作った作品です。東南アジアではゾウが大変ポピュラーで、折り紙でもリクエストが多く、また喜ばれました。もう一つ、一枚折りのものも考えていますが、機会があればいつかご紹介したいと思います。(作者)

P28~P31に関連記事あり。参照してください。(編)



体 Body

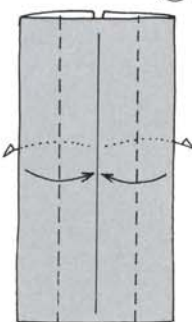
①



かんのん基本形より

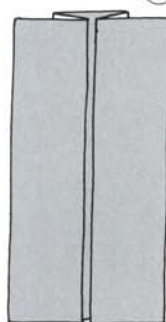


②

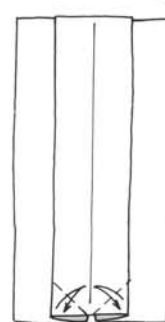


後ろの部分を
引き出しながら
折ります

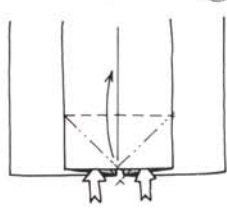
③



④

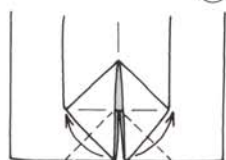


⑤

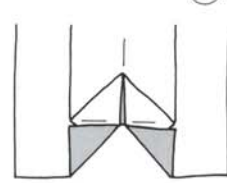


開いてつぶします

⑥

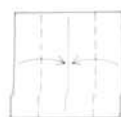


⑦



反対側も同じ

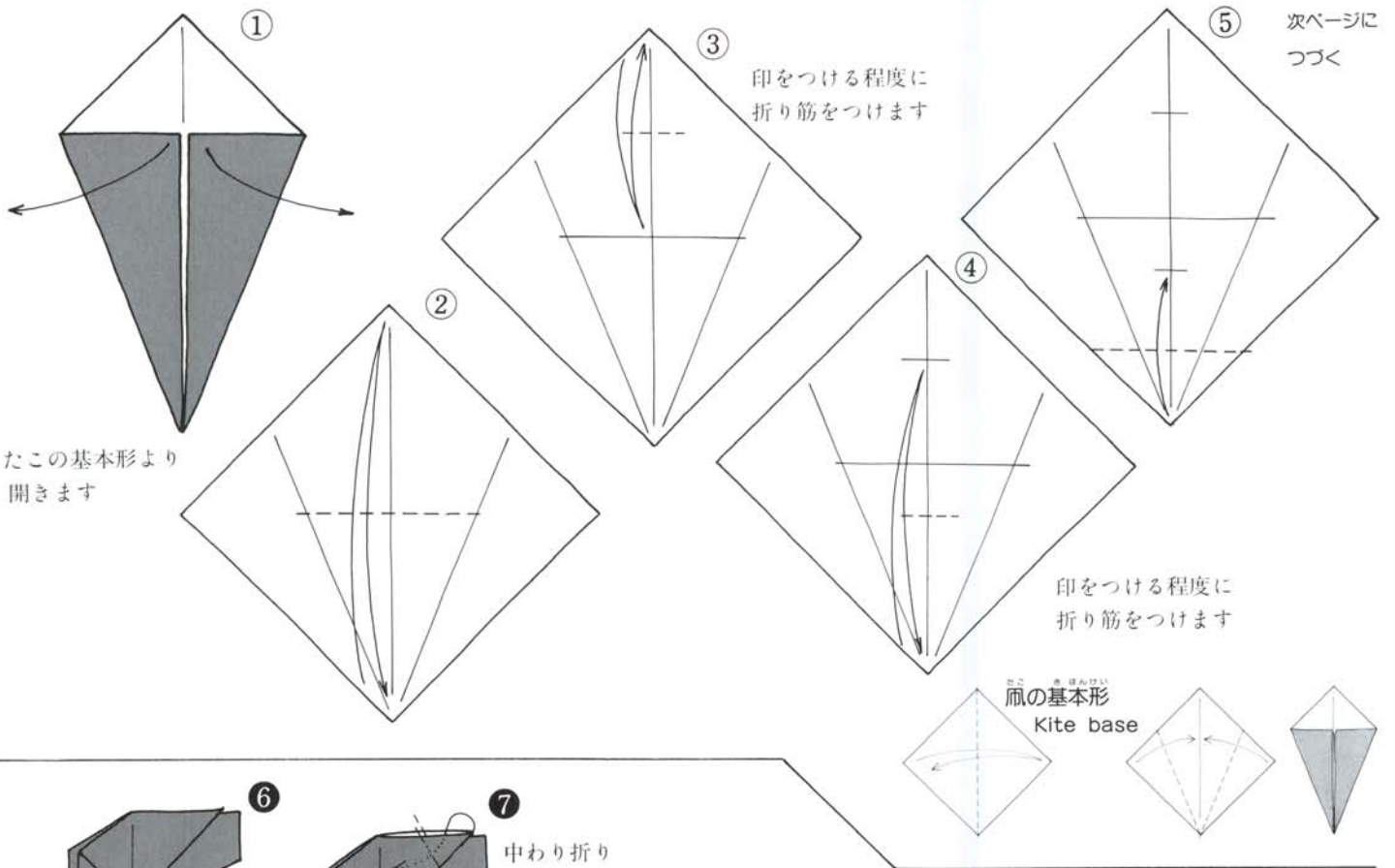
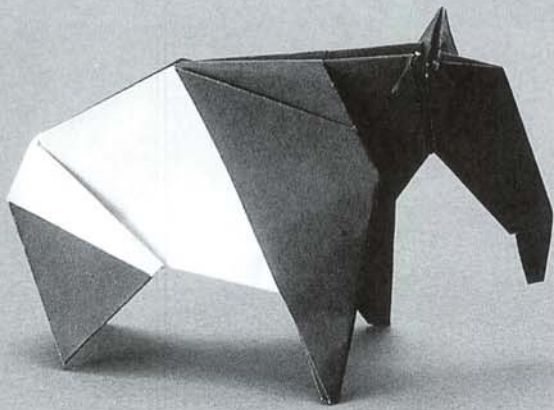
かんのん基本形 Door base



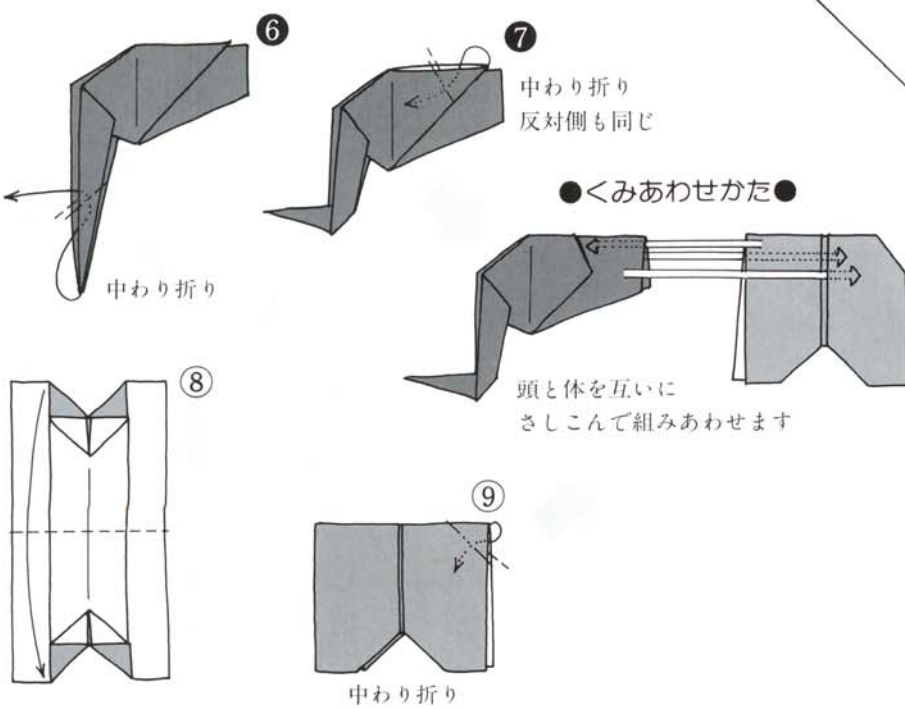
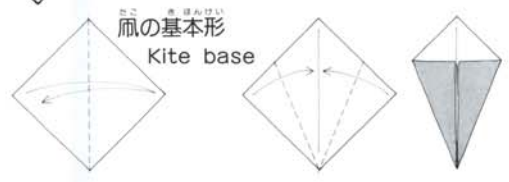
マレーバク

濱田隆幸

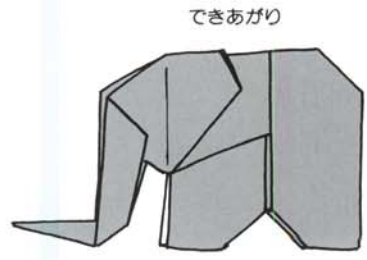
簡単に出来るジャイアントパンダの胴体を作ろうと思って紙を手に取り、偶然出来たのがこの作品です。古代中国の四川省の山奥ではジャイアントパンダのことを“𧆏”と呼んでいたらしいので、これは奇妙な一致かも知れません。用紙は黒かそれに近いこげ茶の、裏が白い紙を使えば、マレーバクらしい仕上がりになると思います。ちなみに夢を食べる幻獣の“バク”と実在のバクは無関係で、実在のバクの頓狂な外見から、幻獣の名を拝借して正式名として使うようになったそうです。始めに幻獣のバクありき、というところです。 (作者)



たこの基本形より開きます



●くみあわせかた●



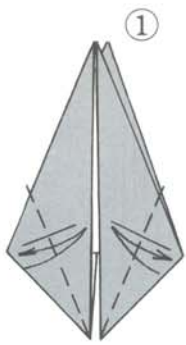
できあがり

☆きりん

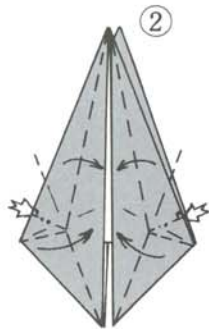
丹羽兎子



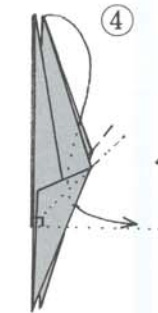
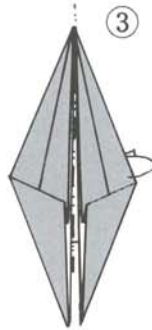
単純な折りでキリンらしい特長を出すことに苦心しました。長い首、長い足で、一目でキリンとわかる形を折ることができました。角が一本、足が一本でしっぽなしと、ないないづくしですが、その不完全さが折り紙らしさなのかもしれないと思います。水玉模様の包装紙を使って折ると一味ちがったおもしろさがあります。
(作者)



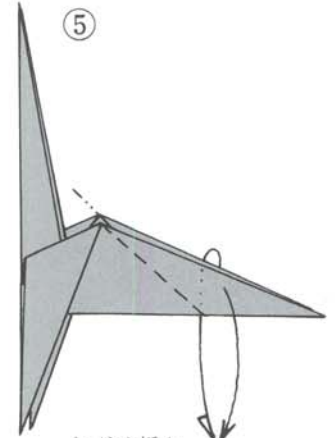
魚の基本形 I より



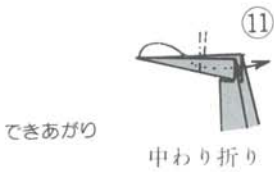
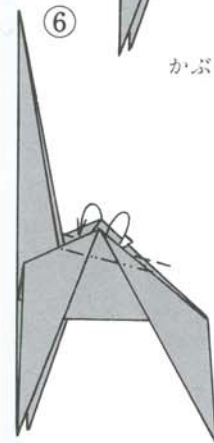
開いて
折りたたみます



中わり折り



かぶせ折り



できあがり

中わり折り



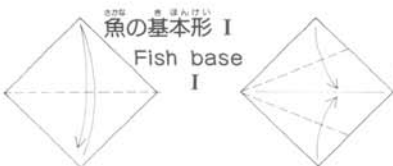
開いて
折りたたみます
反対側も同じ



引き出します
反対側も同じ



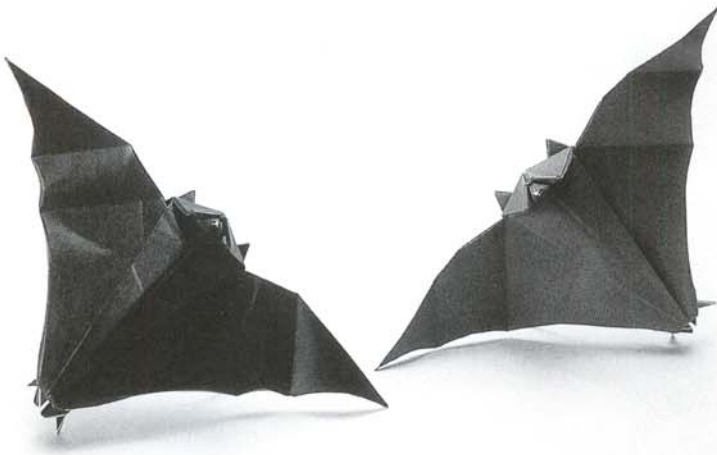
中わり折り



魚の基本形 I
Fish base I

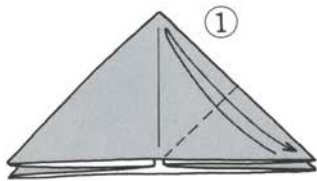
こうもり

大田準一郎

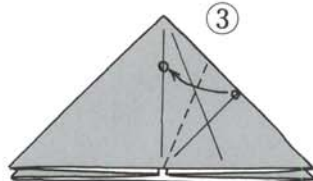
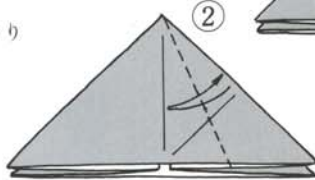


学校で休み時間にかんがえました。じょうずにできたので、おばあちゃんがおくってくれました。まさか本にのるとは思わなかったのととてもうれしいです。これは2本ゆびなので、3本ゆびになるようにがんばります。(作者)

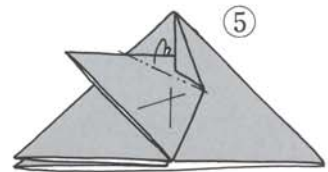
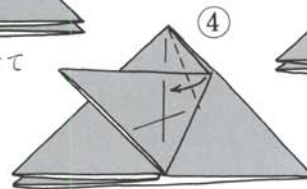
この知らせが来た時、風邪をひき始めて熱が出ていましたが、びっくりしていました。同級生に折り紙の上手な友達がいる、いつも競争のように折っているようです。本に出たらお友達にも先生にも、おりがみの本をあげようと思っています。ありがとうございました。小学2年生の元気印の男の子です。(祖母)



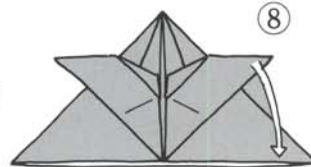
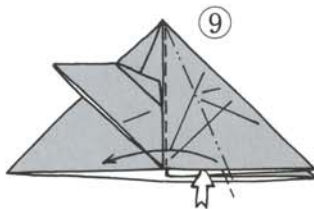
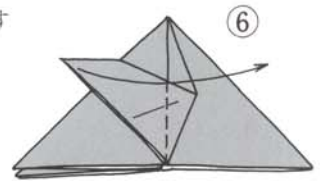
風船基本形より



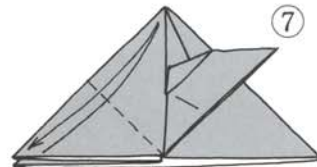
○と○をあわせて折ります



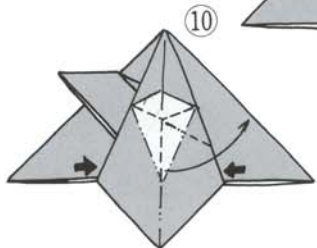
内側にずらすように折ります



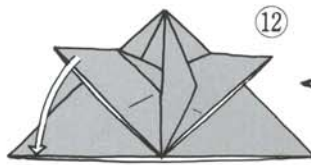
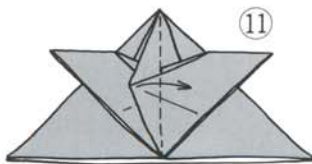
もどします



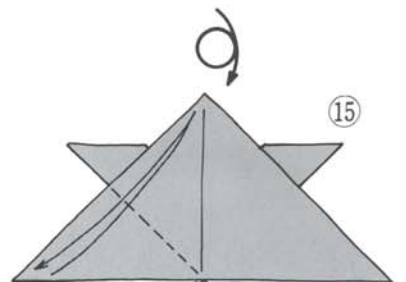
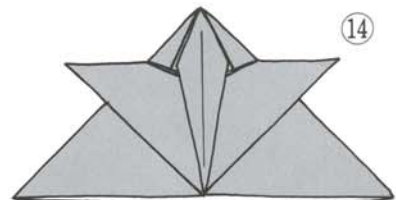
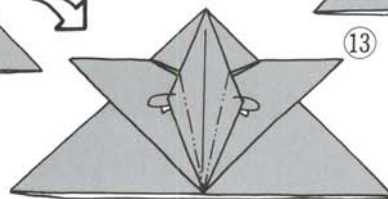
反対側も①～⑥と同じ



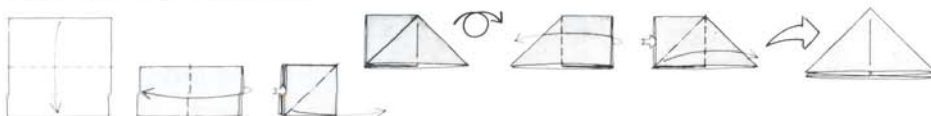
つまむように折っての部分を中に折りこみます

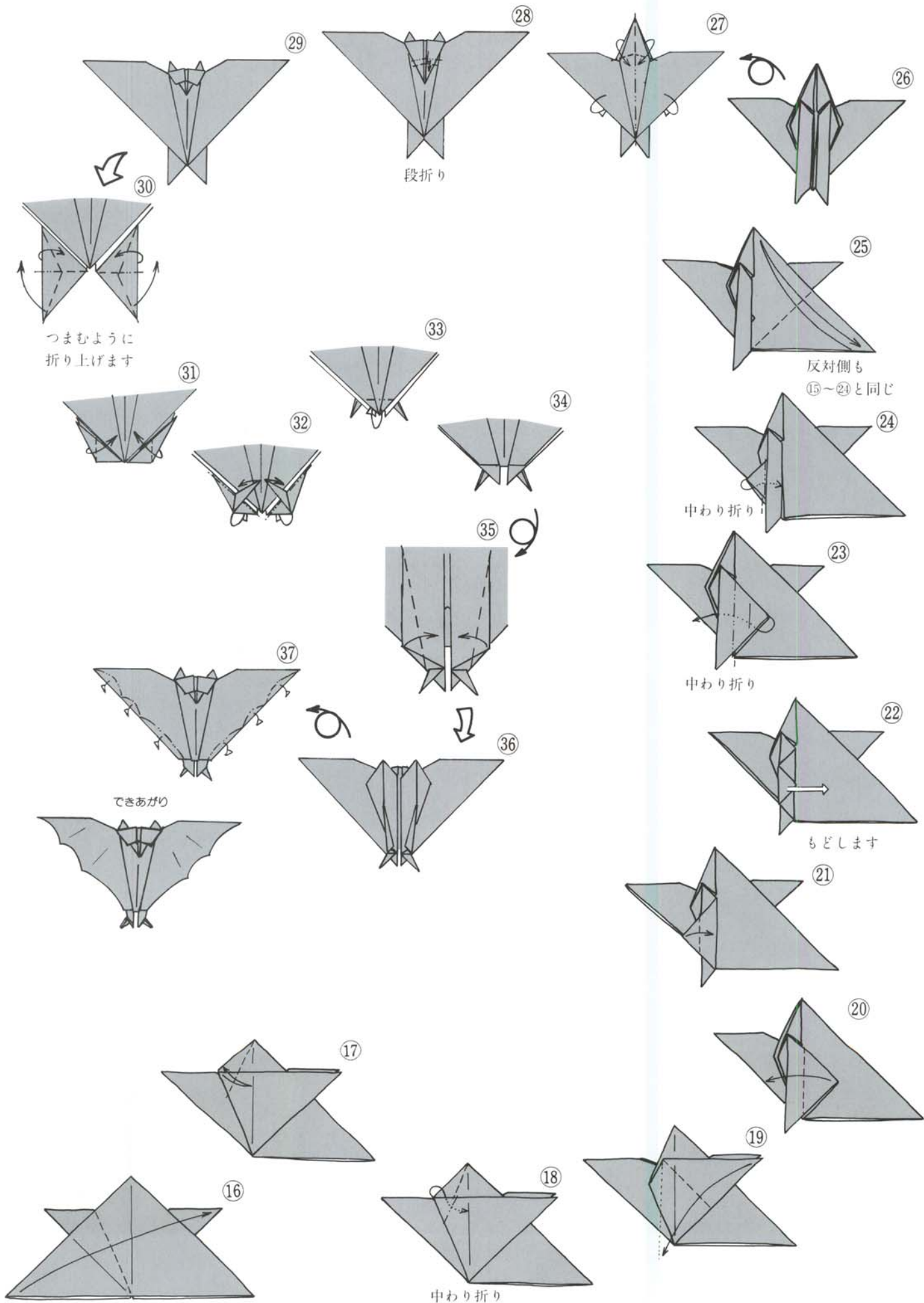


反対側も⑧～⑪と同じ



風船基本形 Waterbomb base

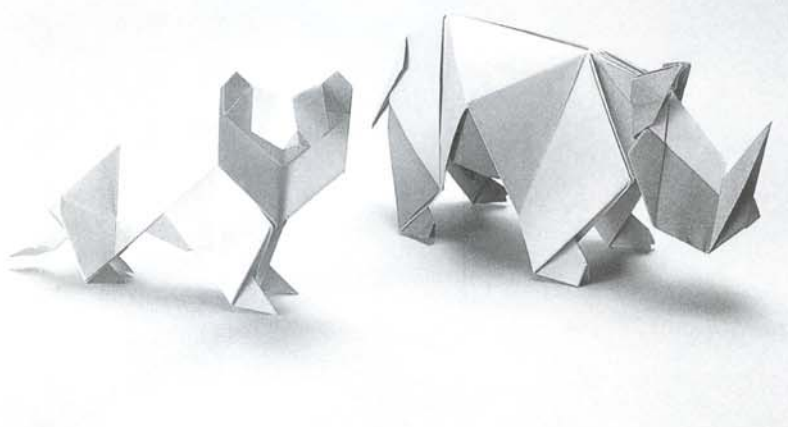




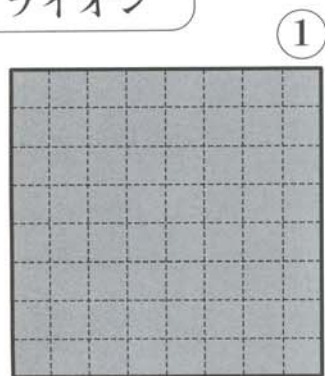
サイ・ライオン

Peterpaul Forcher

第8回世界おりがみ展では「ジャーマン・シェパード・ドッグ」が外務大臣賞を受賞（折り方は186号に掲載）。オーストリアの数学の先生でいらっしゃる作者の、整理された折り線が印象的です。今回は“次回のおりがみ展に展示してください”ということで昨年夏にお送りいただいたものの中から2作品を紹介します。紙の裏表をフルに使った色分けが趣き深いので、ぜひ普通の（ただし大きめの）用紙で折ってください。（編）

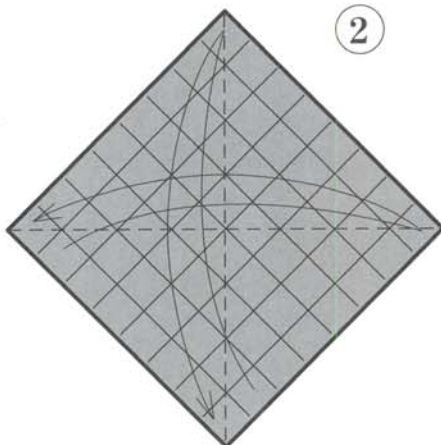


ライオン

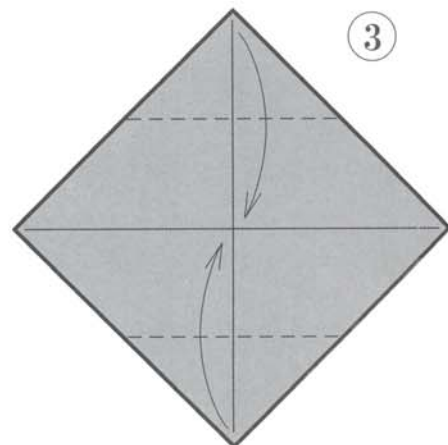


縦横8等分の折りすじをつけると折りやすくなります

①

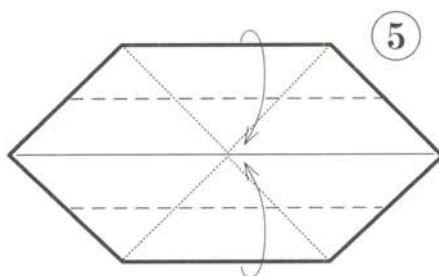


②



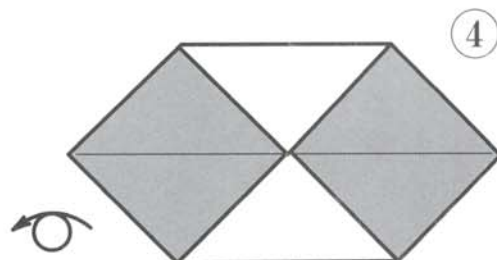
③

（以後、必要な折り筋線のみ描いてあります）

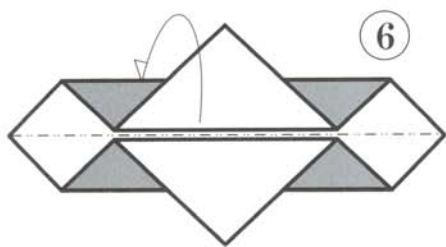


⑤

後ろの部分を引き出しながら折ります

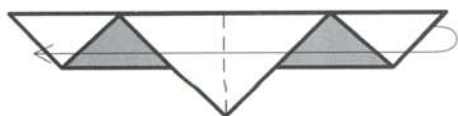


④

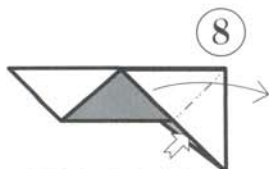


⑥

⑦

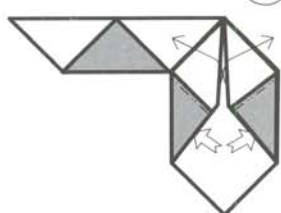


⑧



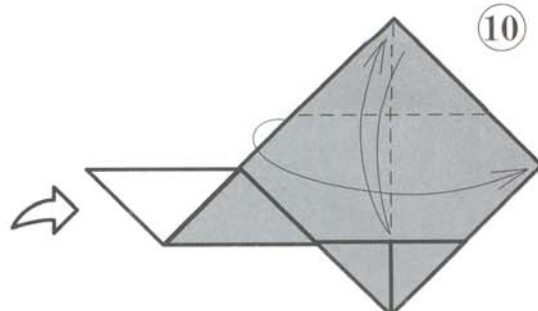
開いて折りたたみます

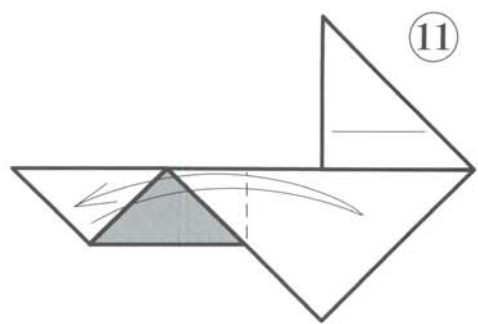
⑨



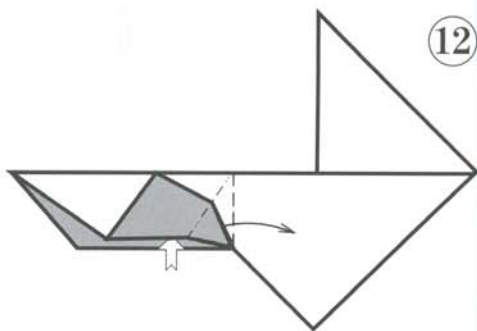
開いて折りたたみます

⑩



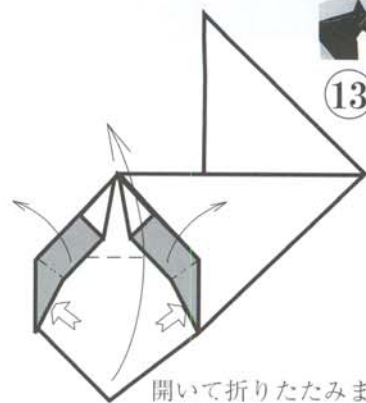


11



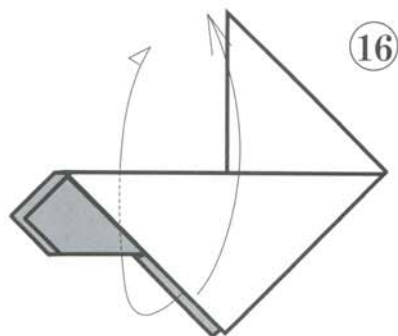
12

開いて折りたたみます

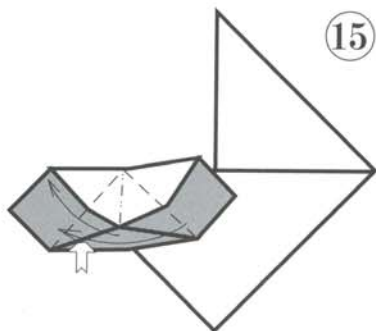


13

開いて折りたたみます

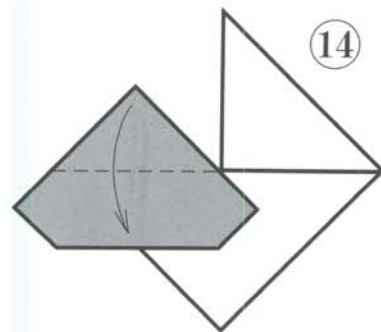


16

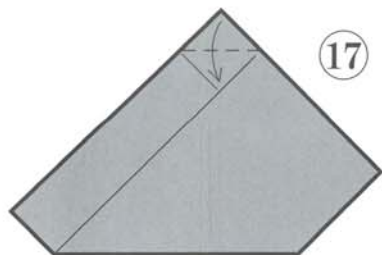


15

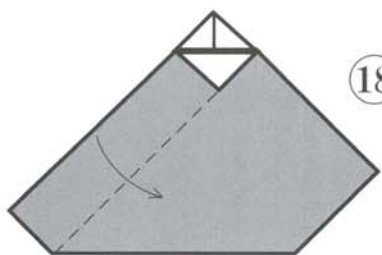
開いて折りたたみます



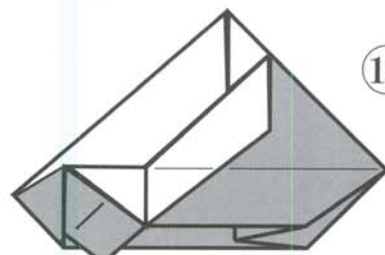
14



17

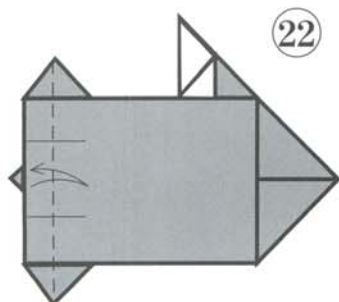


18

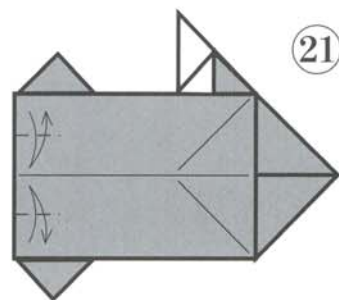


19

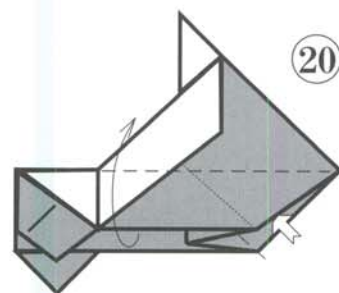
反対側も同じ



22

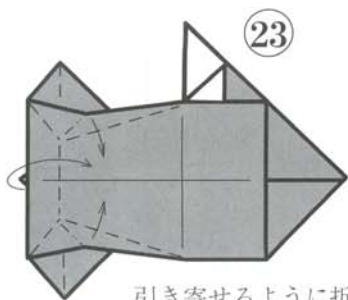


21



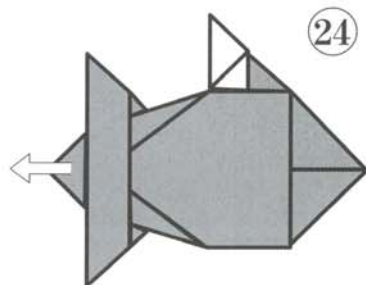
20

開いて折りたたみます

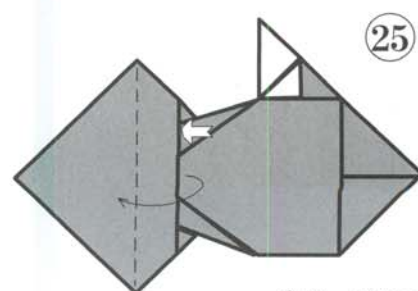


23

引き寄せるように折ります



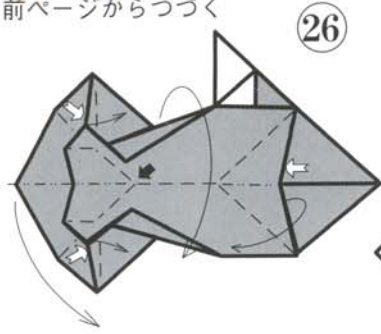
24



25

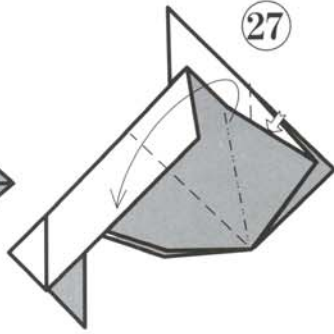
次ページにつづく

前ページからつづく



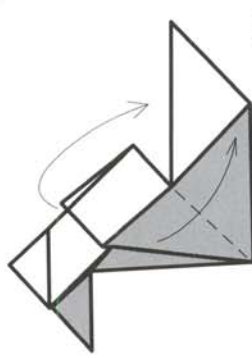
26

折りすじのとおり
折りたたみます

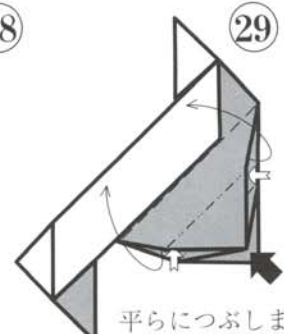


27

開いて折りたたみます
反対側も同じ

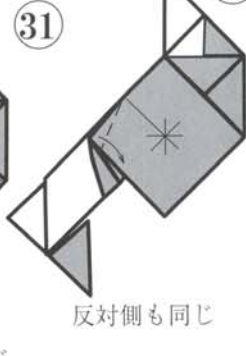
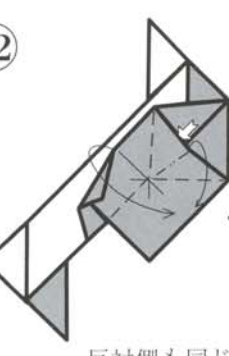
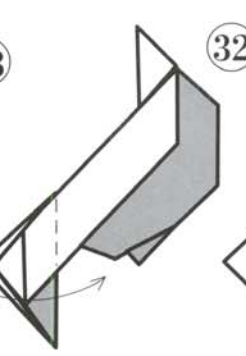
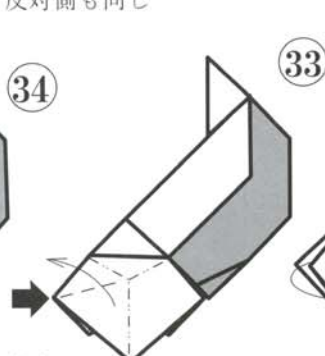
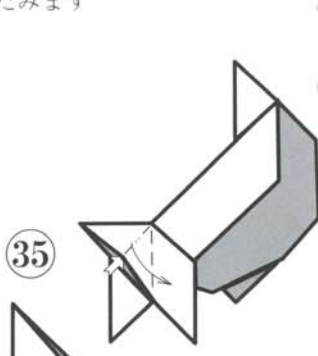


28



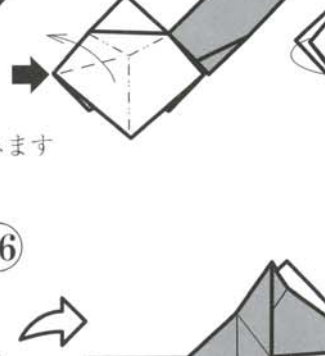
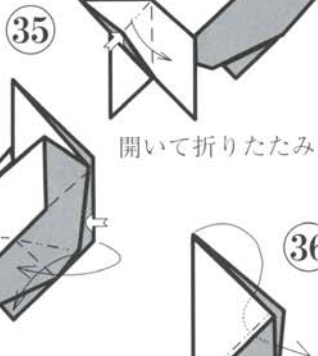
29

平らにつぶします
反対側も同じ



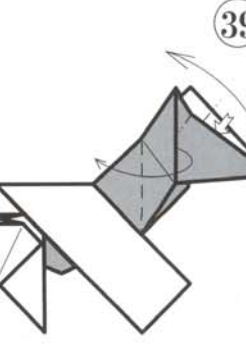
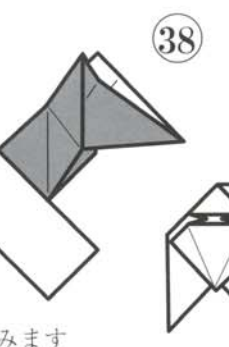
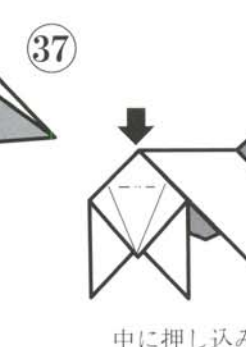
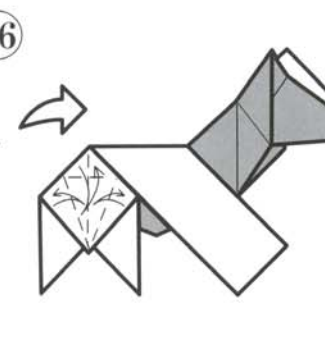
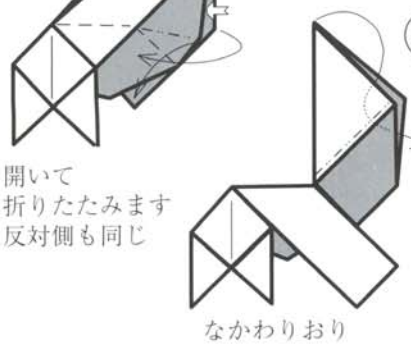
30

反対側も同じ



31

反対側も同じ



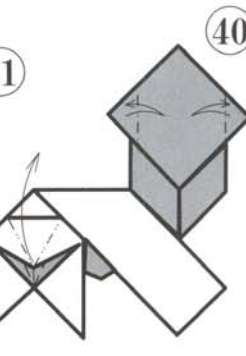
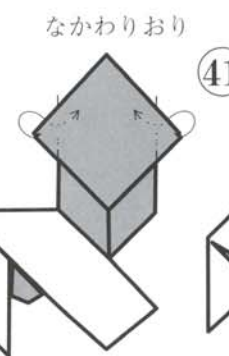
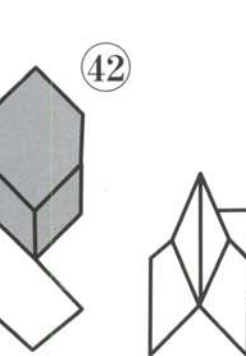
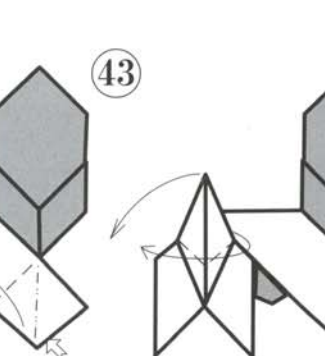
32

開いて
折りたたみます
反対側も同じ

なかわりおり

中に押し込みます

開いて折りたたみます



33

(前足)
体の中心のすきまに
折ってとめます
反対側も同じ

なかわりおり

43

43

42

41

40

44

開いて折りたたみます

46

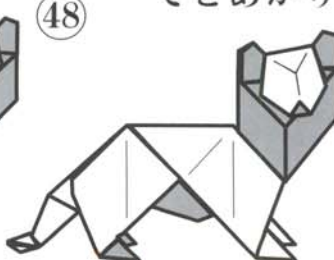
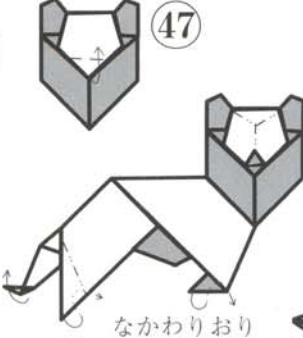
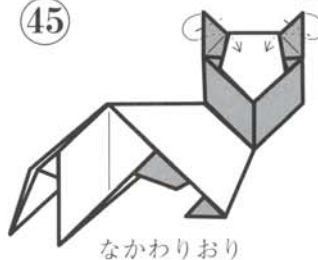
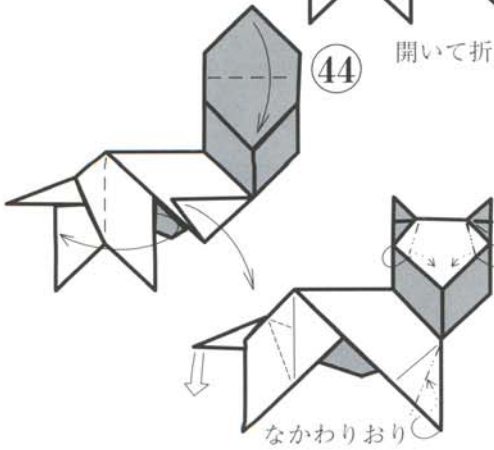
47

45

46

48

できあがり

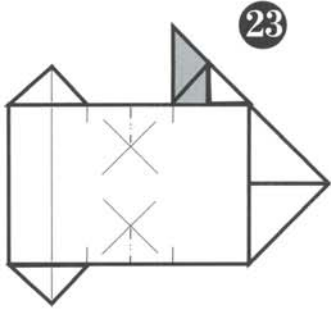


なかわりおり

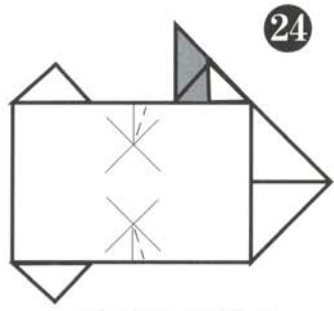
なかわりおり

なかわりおり

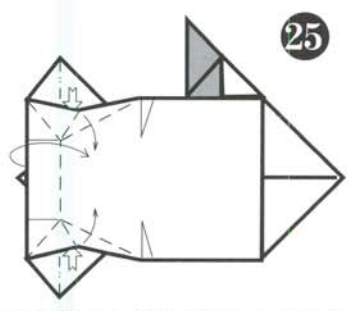
サイ



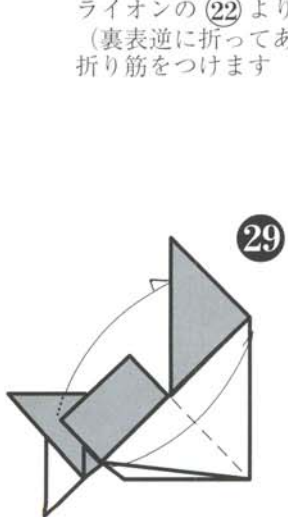
ライオンの(22)より
(裏表逆に折ってあります)
折り筋をつけます



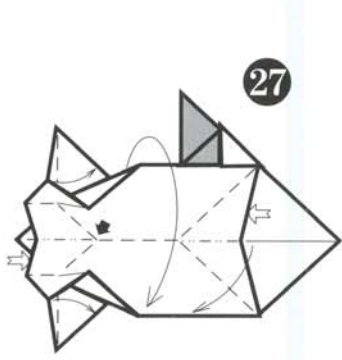
折り筋をつけます



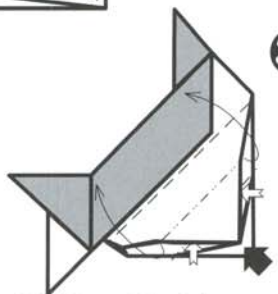
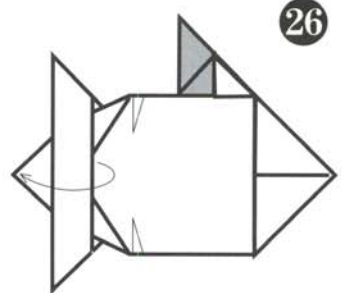
折り筋のとおりに折りたたみます



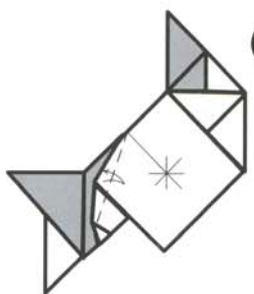
開いて折りたたみます
反対側も同じ



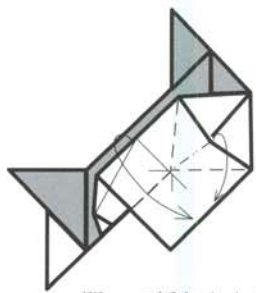
折り筋のとおりに
折りたたみます



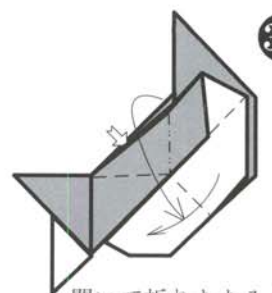
平らにつぶします
反対側も同じ



折り筋をつけます
反対側も同じ



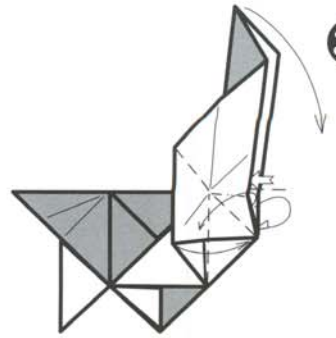
開いて折りたたみます
反対側も同じ



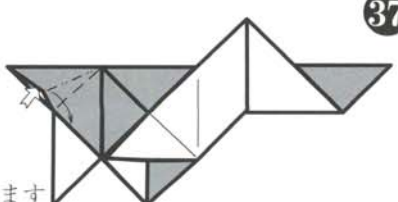
開いて折りたたみます
反対側も同じ



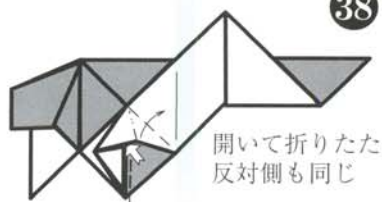
開いてつぶします
反対側も同じ



折り筋のとおりに
折りたたみます



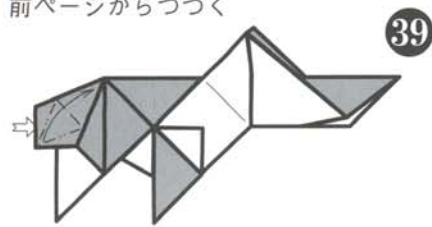
開いて
つぶします



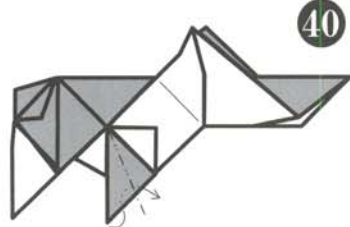
開いて折りたたみます
反対側も同じ

次ページにつづく

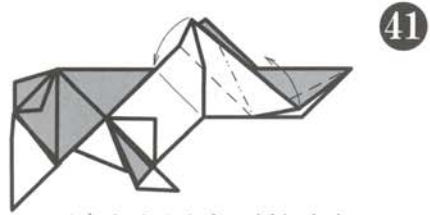
前ページからつづく



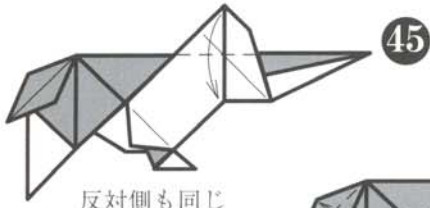
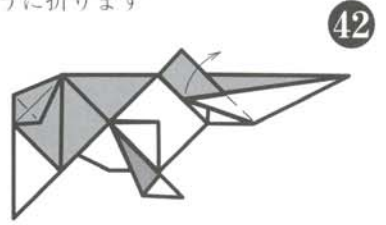
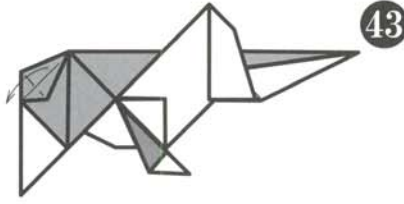
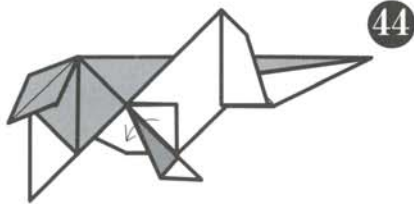
開いて折りたたみます



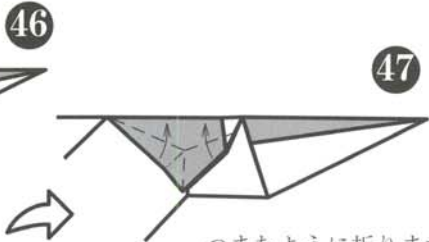
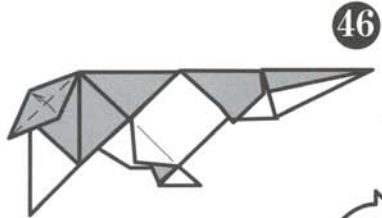
なかわりおり
反対側も同じ



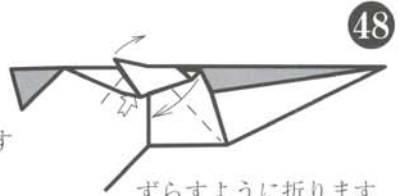
ひきよせるように折ります
反対側も同じ



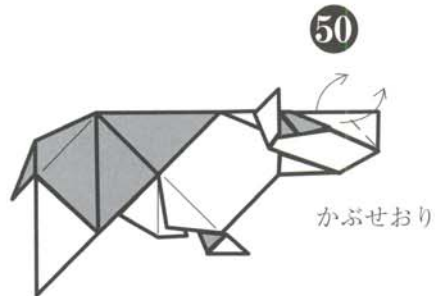
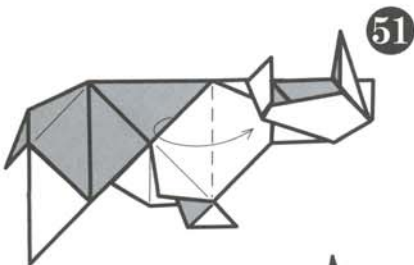
反対側も同じ



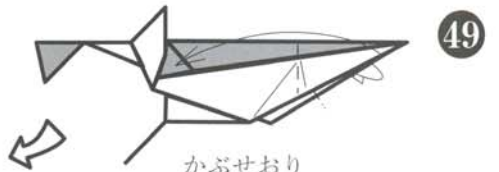
つまむように折ります



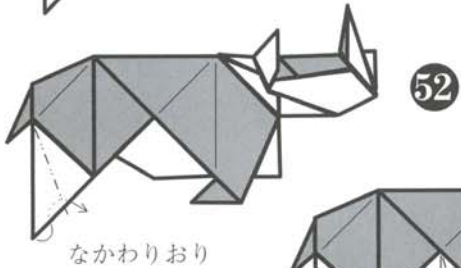
ずらすように折ります



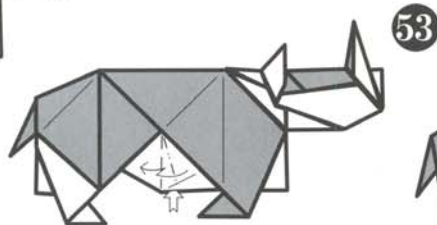
かぶせおり



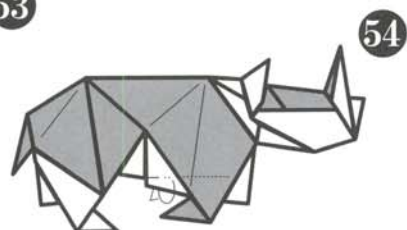
かぶせおり



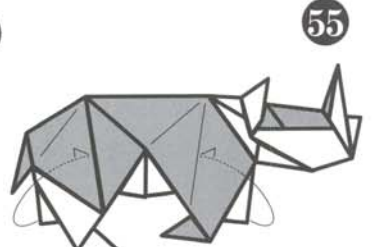
なかわりおり



体をふくらませるように段折り

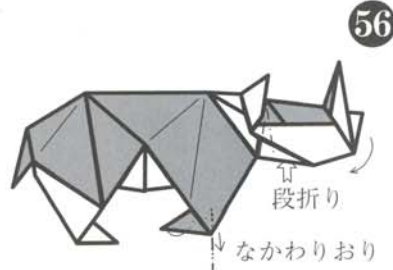
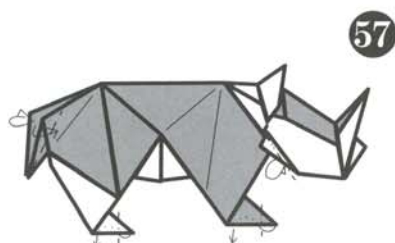
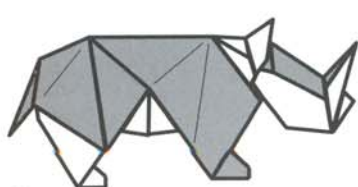


中に折って止めます
反対側も同じ



それぞれ体の中央に折り込んで止めます
反対側も同じ

できあがり



段折り

なかわりおり

折図ってなあに？ 第1回 日本折紙協会 編集部

突然始まったこのコーナーでは、折図の描き方を紹介します。世の中で折図を描こうとする人は、折紙の本の出版に携わっている人か、創作する人のどちらかでしょう。皆さんもご存じの通り、本誌に載っている作品は、会員の方々の創作作品です。協会には毎月たくさんの作品が寄せられていますが、残念なことに、折り方もいっしょに送ってくださる方は、全体の半分に満たないくらいです。折図というのは、作品を人に伝えるのに、必要不可欠なものです。このコーナーで紹介することが、創作されていて折図を描いたことがまだない方々にとって、折図を描くうえでのヒントになれば幸いです。創作をされない方には退屈かもしれませんが、折図も折紙の一面ですから、ぜひ読んでみてください。

●折図って…？

おりがみは、モノ造りのなかでも、「再現性」ということが必須である特殊な分野です。たとえば、ある作品を創作して世の中に発表するとき、作品そのものだけを発表してもそれっきりです。でもその折り方である折図も発表すれば、みんながその作品を折ることができ、またその作品の裏うちとなります。おりがみにおいては、技能的なことを除いて、二度と折ることが出来ないということは、ありません。そして、再現できるということは、折り方の記録が残っているということです。それは、形は違っても、ひとの頭の中にあつたり、本の中にあつたり、あるいは、最近ではパソコンの中にあつたりします。そして、多くの場合、それは「折図」です。

折図とは、一体何でしょう。「折図」というものを構成する要素を考えてみると、折紙の絵、その絵にふられた番号、矢印や破線等の記号、そして、絵を説明する言葉があげられます。この中で中心となる「折紙の絵」というものは、折っていく過程の、ある一瞬一瞬を写し取ったものです。そして、その絵にふられた番号が、時間経過を示しています。つまり、折る順番です。この「折紙の絵」=図は、次第に変化していくわけですから、図と図の間で、なにかが起きているわけです。詩の世界では、空白を読みなさいということを言われたりしますが、折図の世界では、そんなむちゃなことは言いません。残った「記号」と「言葉」でどのように紙を動かしたり、折ったりするかを補足しているわけです。折図にとって、記号が命といえます。(ノンノンの足輪ぐらいに…)ということで、記号はおぼえましょう。でも、すぐには使わないので、心配しないで下さい。描いているうちに、おぼえてしまうものですし。(※記号の一覧は本誌の表紙を開いたところにあります。)

このように折図を描くということは、ひと折り、ひと折りした結果を記録していくということですから、絵を描くのが苦手だと思っている方は、ここで考えてみて下さい。絵を描く以外でも記録する方法はいくらでもあります。今回は、もっとも手軽な方法を紹介します。実物を折って貼るということです。

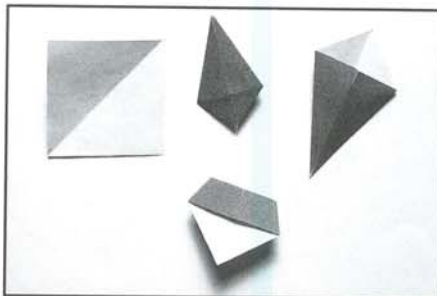
●実習1

では、実際にやってみましょう。前述の通り、実物によって、折り順を再現するわけですから、折図描きの第一段階は、図なんか描きません。ただひたすら折るのみです。今回は魚の基本形を例にしました。(右写真参照)この方法は、いくら折ることが好きな人でもいやになるかもしれません。折図のステップ数の分だけ折らなければいけないのですから。そういう気持ちになった方は、次回を期待してください。

(注) ステップ数=図の数÷できあがるまでの折り数

※おりがみガーデンに投稿される会員の方は、ぜひ、作品といっしょに折り順を示すものをお送り下さい。上記のような方法で、おおざっぱなものでかまいません。(編)が喜びます。

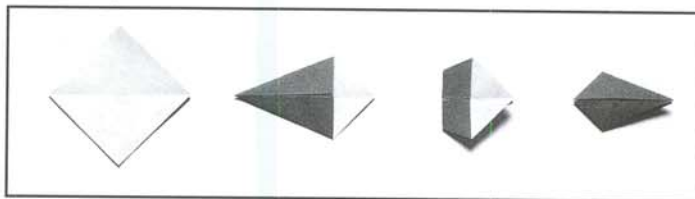
◆やってみよう!!



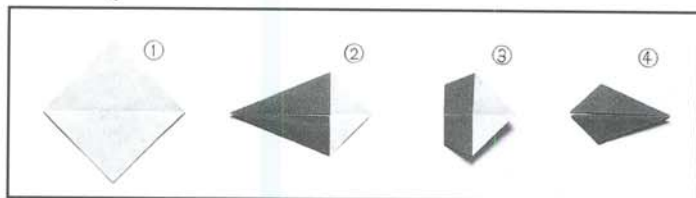
1. 一工程ずつ折ります。(3~4cm角ぐらいの、小さいサイズの紙を使います。)
(注) できあがり小さくなる作品の場合は、小さくて折りづらくなった時点で、大きいサイズの紙にかえて続けます。



2. 折ったものを、向きに気をつけて、順番に貼っていきます。



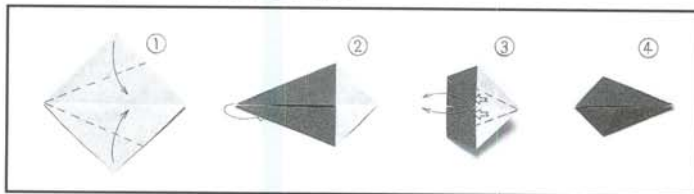
3. 番号を振ると折り順がよくわかります。



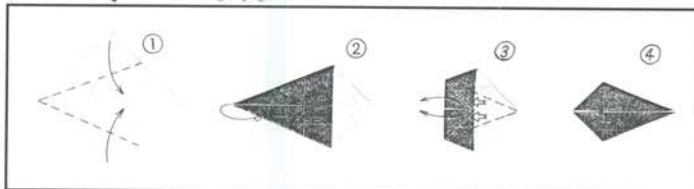
4. できあがったものを見て折ってみましょう。記号がないので、今折っている、次のものを見てどう折るかを知らなければなりません。



5. 記号が入ると、月刊誌の折図とほとんどかわりません。



6. 一連の手順で出来た折図は、多少かさばるという欠点があります。そこで縮小コピーをとると(今回の場合は、B4→B5に縮小)、ほぼ完璧で(自画自賛!), 見た目も結構きれいな、折図ができあがります。



No.9「展開図を考えよう」

前号までに完成した正六面体や正八面体の展開図を、知識と創造力と操作によって結び付けている。その思考には重なる点に着目することによって、イメージすることができる。生徒には、その考え方が一通りだけでない思考を拡大させることで、展開図に得意意識を持たせたい。

正多面体	頂点	辺	面
正六面体	8	12	6
正八面体	6	12	8
正十二面体	20	30	12
正二十面体	12	30	20

【正多面体の各頂点・辺・面の数比較表】

辺の数は同じ、面の数と頂点の数が入れ替わっている！

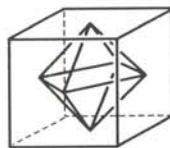
展開図の数が等しい

辺の数は同じ、面の数と頂点の数が入れ替わっている！

展開図の数が等しいのでは？



◀ユニット正六面体(立方体)
折り方は246号に載っています。



▶ユニット正八面体
折り方は247号に載っています。



図1 〈正六面体の展開図〉

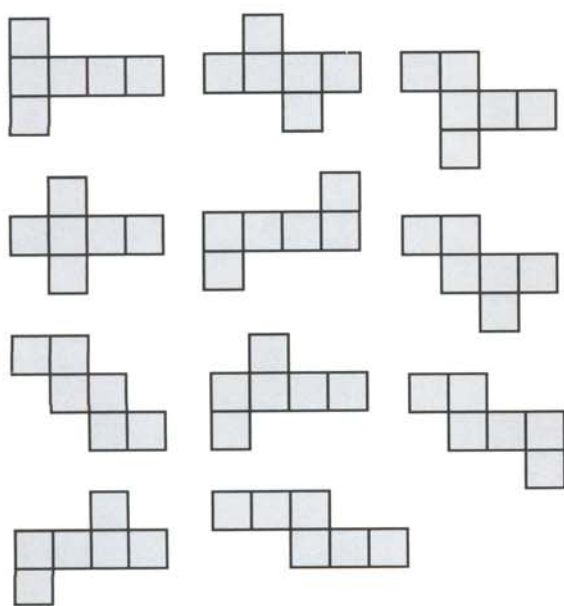
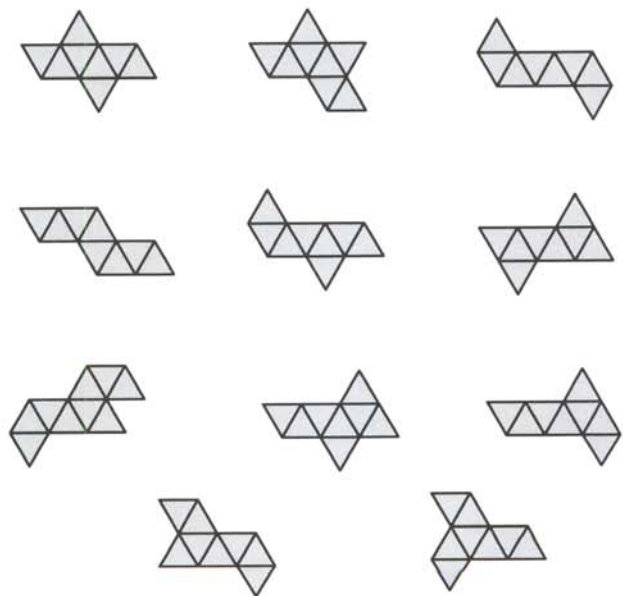


図2 〈正八面体の展開図〉



(図1・2参照)

正六面体・正八面体の展開図の数は11通りある。(授業にも11通り出てくる) 生徒になぜ11通りかと質問されても答えることができない。正十二面体・正二十面体の展開図の数はいくつあるのか想像がつかない。等しい数だけ存在するかも未知の段階である。

この分野は中学校の教科書レベルでは触れていない。参考書・指導書でも扱っていない。素朴な疑問を持つのが生徒である。この機会に以上のことを考えて下さる方がいれば御教授いただきたいところである。協力してもらえませんか？

《おりがみ》バックナンバーのお知らせ

号数	特集内容	税込価格
146号('87.10)	中山晋平生誕100年記念・おっぺうたおう・目玉親父	定価 ¥618
150号('88.2)	ごんにはあかちゃん・ゴロビカドン	
152号('88.4)	アタセサリとアルファベットB-C-OSR④	
155号('88.7)	たのしいユニット・H・I・OSR④=豚の基本形	
156号('88.8)	つくって遊ぼう・ホドリ・OSR⑤=兜の基本形・J・K	
157号('88.9)	カントリーライフ・OSR⑥=コップの基本形・L	
158号('88.10)	おりがみドールハウス・OSR⑦=凧の基本形・M	
159号('88.11)	指人形・OSR⑧=魚の基本形・のらくろ・N	
161号('89.1)	お正月=鶴・亀・蛇・ふたつの輪・タングラム・花札=松	
162号('89.2)	泣いた赤おに・パレンタインデー・花札=梅に鶯	
163号('89.3)	ひなまつり・花札=桜・OSR12=蛙の基本形I	
164号('89.4)	花・花札=藤・OSR13=蛙の基本形II・講習会情報	
165号('89.5)	きんたろう・花札=かきつばた・OSR14=どぶとん	
166号('89.6)	雨の日のノアちゃん・花札=ぼたん・Q・?・R・睡蓮	
168号('89.8)	'88シンポジウムコレクション・花札=薄・OSR16	
169号('89.9)	敬老の日によせて・花札=菊・伝承作品(豚)で作る花	
170号('89.10)	秋の味覚・花札=紅葉・OSR15=複合基本形	
171号('89.11)	おりがみ劇場=うちゅうじんのさがしもの・花札=雨	
172号('89.12)	クリスマス・花札=桐・'89シンポジウム報告	
173号('90.1)	アルバム=1月・正月飾り・馬・OSR19	定価 ¥750
174号('90.2)	アルバム=2月・パレンタインデー・OSR20	
177号('90.5)	アルバム=5月・母の日の贈り物・ミッキーの帽子	
180号('90.8)	アルバム=8月・うみ・夏だ海だ南極だ!・Y・ヨット	
181号('90.9)	アルバム=9月・まつり・やさいとくだもの	
184号('90.12)	アルバム=12月・サンタクロース・クリスマス・Z・I・O	
186号('91.2)	第8回世界のおりがみ展ブース写真集・個人作品一部	
187号('91.3)	こどもの四季~3月~ひなまつり・3・サングラス	
191号('91.7)	こどもの四季~7月~夏の夜空"白鳥座・琴座・鷲座"	
192号('91.8)	こどもの四季~8月~8・「うみ」巻き貝他・鍬型・蝶	
193号('91.9)	こどもの四季~9月~くすだま・ユニット・9・人魚	
194号('91.10)	こどもの四季~10月~長方形の折り紙(ミウラ折り他)	
195号('91.11)	こどもの四季~11月~コンピュータ折図・赤ちゃん	
196号('91.12)	こどもの四季~12月~キリスト降誕	
198号('92.2)	パレンタインデー=バラ・バスケット・白鳥・バイク	
200号('92.4)	第8回世界のおりがみ展コンクール受賞作品より	
203号('92.7)	さかな=海亀・タツノオトシゴ・シャチ・イカ・ネコ	
204号('92.8)	スペイン特集(闘牛士・コピー君他)・アンパンマン	
205号('92.9)	自動車博物館・生きている化石(カブトガニ他)	
206号('92.10)	おりがみ運動会・OSR31(最終回)	
207号('92.11)	どうぶつ(ヒツジ・ゾウ・パンダ・ライオン他)	
208号('92.12)	クリスマスカード・'92シンポジウム報告・スカンク	
209号('93.1)	とり・えんぎもの(鶴・だるま・えびす大黒他)	
210号('93.2)	パレンタインデー(費りえ・カフスポタン他)	
211号('93.3)	イースター(うさぎ・ひよこ他)・おひなさま	
212号('93.4)	おたまじゃくしの101ちゃん・郵便記念日	
213号('93.5)	五月の折り紙(兜・五月人形他)・伝説の生き物	

号数	特集内容	税込価格
214号('93.6)	空の乗りもの(ひこうき・水上機他)・六月の折り紙	定価 ¥750
215号('93.7)	うちわに貼ろう!(堂狩り他)・いっほんでもにんじん	
216号('93.8)	ユニット・くすだま・サンダル・季節をかざる	
217号('93.9)	第9回世界のおりがみ展ブース写真集・個人作品一部	
218号('93.10)	いろいろなマーク(ウールマーク他)・天馬・芙蓉	
220号('93.12)	トナカイの壁飾り・リース・サンタ・七面鳥	
221号('94.1)	戌(犬張子・柴犬他)・姫だるま・福助・招き猫	
222号('94.2)	郷土自慢(はと車・三春駒他)・ハート・ハチ・胡蝶蘭	
225号('94.5)	折ってあそぼう!・ひこうき・いちご・かぶと	
227号('94.7)	七夕かざり(織姫・彦星・天の川他)・スイレン	
228号('94.8)	夏の花とむし(あさがお・ひまわり・バッタ他)	
229号('94.9)	こぎつね・うさぎ・たぬき・きんさんぎんさん他	
230号('94.10)	秋の野山(くり・コスモス他)・スポーツの秋	
231号('94.11)	自動車博物館Part2・モアイ・スフィンクス他	
233号('95.1)	お正月・いのしし・のし・鶴のたとう他	
234号('95.2)	きょうりゅう・鬼・スイートテンダイヤモンド・椿他	
235号('95.3)	ひな段飾り・桜橘・うさぎ・たまごとひよこ他	
236号('95.4)	カワセミ・セキレイ・遊べる鳥・ランドセル・名札他	
237号('95.5)	兜・卓上こいのぼり・花菖蒲・写真立て・切手入れ他	
238号('95.6)	あじさい・かたつむり・つばめ・立体ユニット他	
239号('95.7)	宇宙服・宇宙人・スペースシャトル・UFO・朝顔他	
240号('95.8)	トビウオ・カニ・クラゲ・おばけ・蚊遣りぶた他	
241号('95.9)	たぬき・うさぎのもちつき・めいめい皿・扇に鶴他	
242号('95.10)	お皿にのったさんま・スプリンター・猫型機関車他	
243号('95.11)	ハンバーガー・目玉焼き・フライパン・むきむきバナナ	
244号('95.12)	サンタ・トナカイ・そり・家・星・ウルトラマン他	
245号('96.1)	ねずみ・獅子舞・おそなえ餅・鶴の箸袋・亀の入れ物	
246号('96.2)	ハートBOX・スノーカー・鬼・ヒヤシンス・彩の国	
247号('96.3)	夫婦びな・雛の箱・金具付き屏風・学士帽・ラクダ	

●お申し込み方法

本誌巻末にとじ込みの郵便振替用紙の注文欄(裏面は記入禁物です)に、ご入用の号数、送料をご記入の上、誌代+送料の合計をご送金ください。当方に到着次第、お送りします。(ご入金日から2週間前後でお届けします。)

●送料(円)

冊数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10~12	13~15	16~18	19~
送料	84	108	132	156	188	264	288	312	450	520	590	660	宅配便

※お急ぎの場合、または19冊以上の場合には宅配便扱いにさせていただきます。送料不明の場合などはお問い合わせください。

おりがみバックナンバーフェア

●ラッキーBNはとってもお得。あなたのBNコレクションを増やすチャンスです。(このサービスは会員向けです)

今月のラッキーBN

■164号('89.4)



*チュールリップ・蓮の花(バラ) ¥618

■200号('92.4)



*シクラメン・蝶・くつ・恐竜 ¥618

■212号('93.4)



*おたまじゃくしの101ちゃん ¥750

※バックナンバーはまとめて買いがお得!

ラッキーBNどれか1冊を含む月刊誌を3冊以上申し込むと...

おりがみ ○△号	おりがみ ○×号	おりがみ ラッキー BN	+	おりがみ 618円	さらに、 618円のバック ナンバーを1冊 プレゼント!
-------------	-------------	--------------------	---	--------------	---------------------------------------

◆お申し込みは...

- (1) 巻末郵便振替用紙をご利用ください。
- (2) プレゼント分のご希望は上記一覧表の中から618円のものをお選びいただいて、振替用紙注文欄に赤マルで囲んでお申し込みください。
- (3) 送料はプレゼントBNを含む合計冊数分です。

締め切り/ '96年3月末日(消印有効)

お

って

あ

そぼう!!

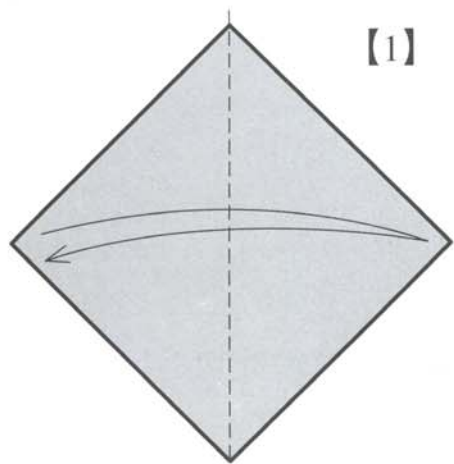
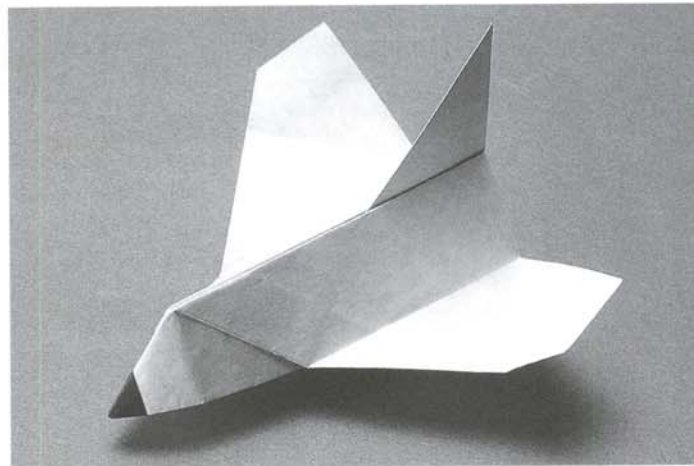
☆ スペースシャトル

「Space Shuttle」 by Yukihiro Matsuno

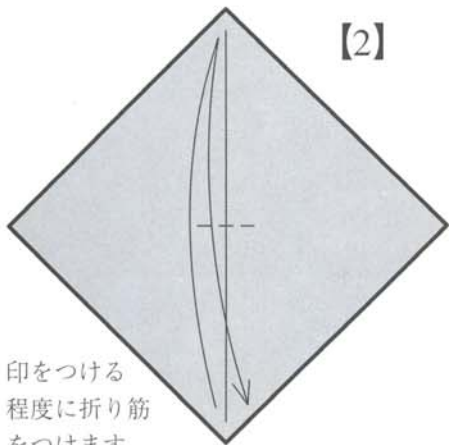
松野幸彦

飛ぶのがミソです。(作者)

折った後で遊べる折り紙を紹介するコーナー。記念すべき第1回は、カッコ良さと機能を兼ね備えた、この作品です。(編集部)

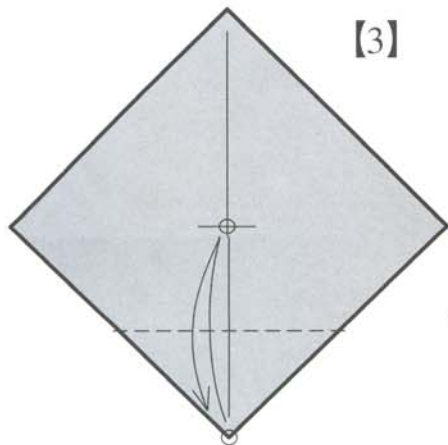


【1】



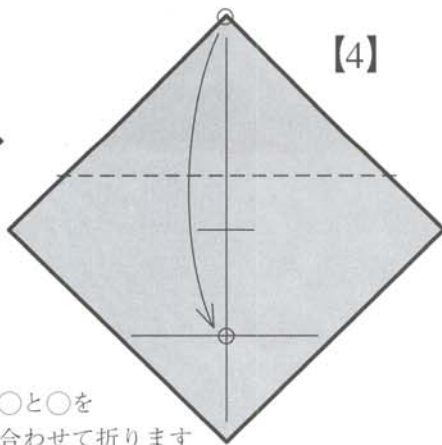
【2】

印をつける程度に折り筋をつけます



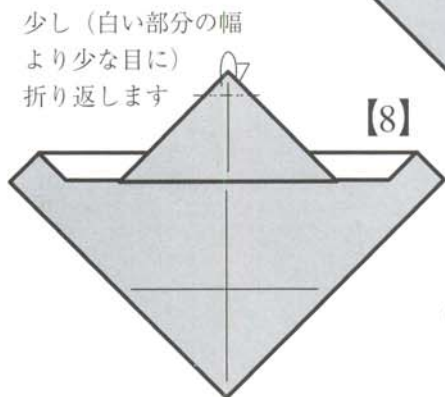
【3】

○と○を合わせて折り筋をつけます



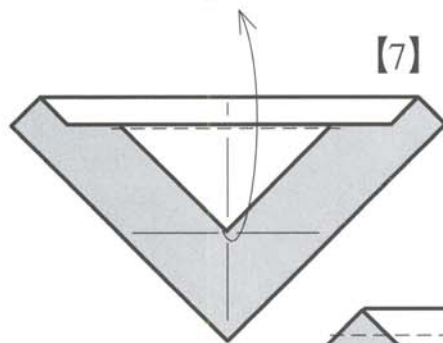
【4】

○と○を合わせて折ります

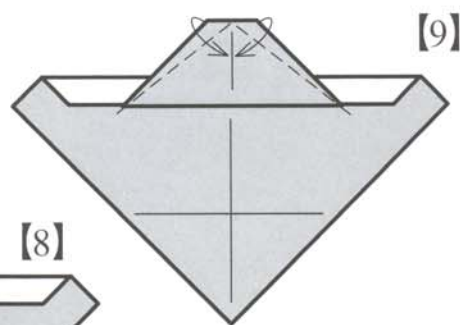


【8】

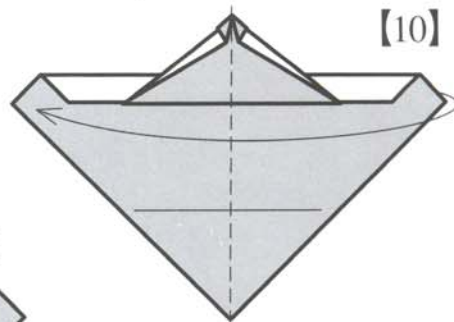
少し(白い部分の幅より少な目に)折り返します



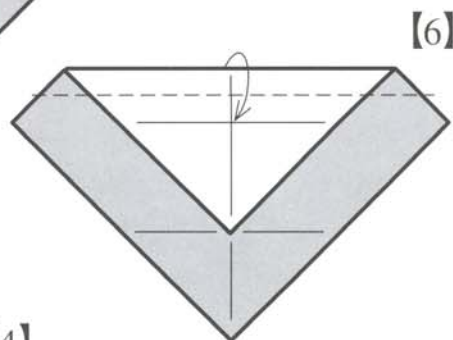
【7】



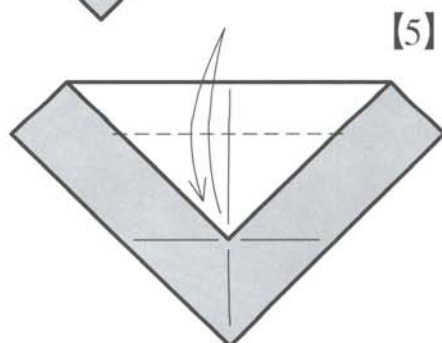
【9】



【10】



【6】



【5】

【2】で折った線の上で折り筋をつけます

【ニュ〜スだよ!】スペースシャトルで「ミウラ折り」回収!

今年1月11日、日本人初の搭乗運用技術者・若田光一さんが搭乗するスペースシャトル「エンデバー」が打ち上げられ、13日に日本のSFU（Space Flyer Unit…宇宙実験・観測フリーフライヤ）の回収などを行い、20日に無事帰還しました。

このSFUは、昨年3月18日に日本のH-IIロケットで打ち上げられたもので、SFUの数ある実験プログラムの中に「ミウラ折り」（現・成安造形大学教授で文部省・宇宙科学研究所名誉教授の三浦公亮氏考案による折り畳みパターン）の展開実験が含まれていたのをご存じでしたか? 神奈川県相模原市にある宇宙科学研究所の名取教授にお話をうかがってきました。



▶「ミウラ折り」を手に、熱く語る宇宙科学研究所の名取道弘教授。机の上には実験に使用された二次元展開アレーの写真が見えます。

…ミウラ折りは、やはり実際に電源として太陽電池パネルに応用、搭載されたのでしょうか?
 「いや、この写真でお分かりのように4分の1の大きさになってしまっていて」
 …しかも写真では電池部分は5枚しか見えませんが、製造途中なんですか?
 「いえ、他の部分はダミーの薄面です。重くなりますのでね」
 …そうでしたか…あくまで宇宙構造物の二次元展開の実験のひとつ、なのですね。
 「そういうことです。電送された映像を見る限り、うまく開閉したようです。他のデータは回収後に分析しますが」
 …ミウラ折りの特性として、一箇所の展開が全ての面にリンクする、というのがありますが、その辺りは?



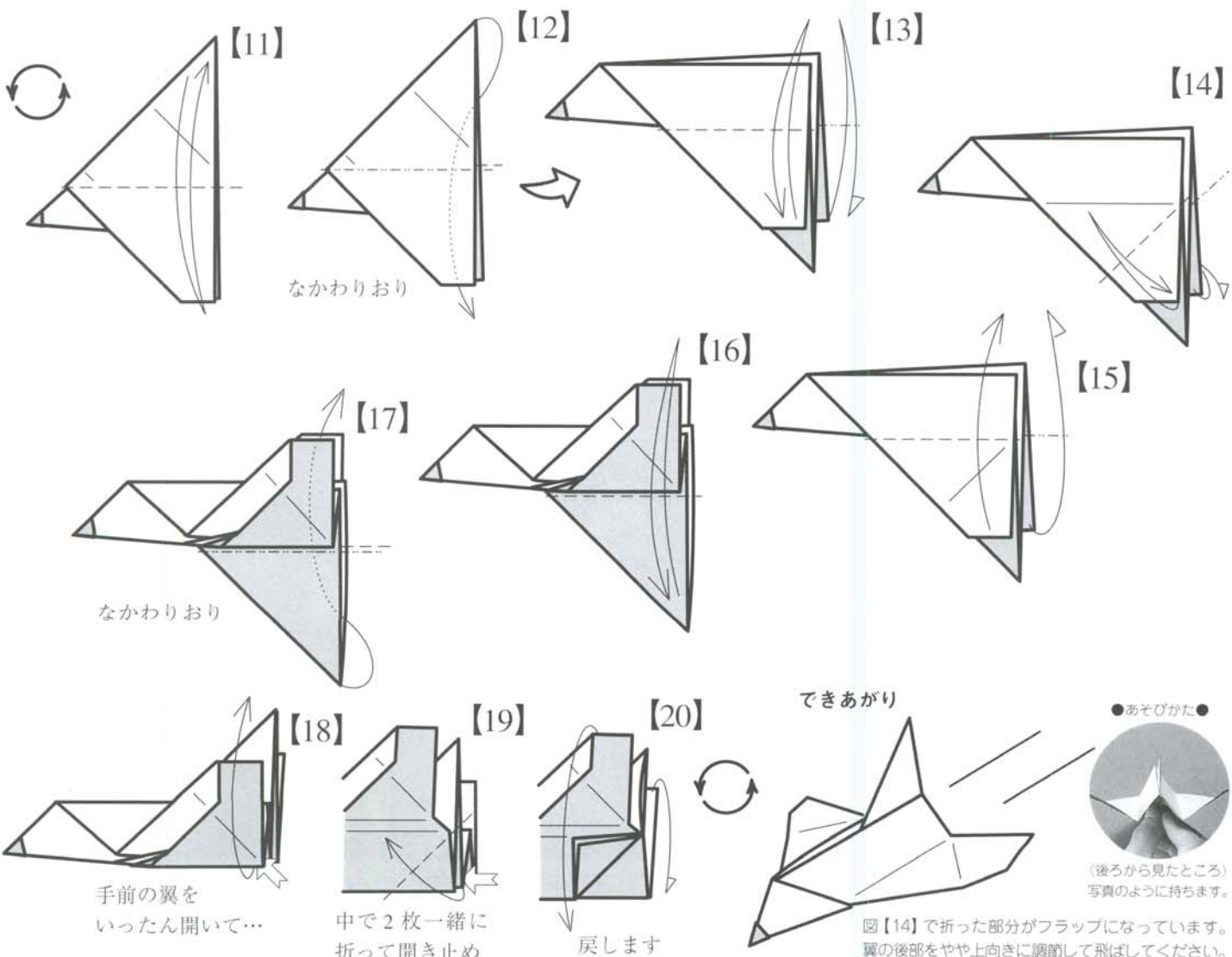
▲宇宙科学研究所は、マニアックなプロ野球ファンには馴染みの「相模原球場」そば。1階は一般見学が可能になっています。

「完全な平面とヒンジ（蝶番）を保つのは理論上は可能ですが、現実的には2方向に引っぱる形を採っています」

その大切な実験データが積まれたSFUをイザ回収、の段になって「太陽電池パネルが閉じなくなるトラブルが発生、片方のパネルを破壊」とのTVニュースが飛び込んできましたが、この「主電源」にはミウラ折りは使われていません（ジャバラ状に収納）ので、ご安心を…って、安心しちゃいけません。

なお「ミウラ折り」に関しては、194号（在庫たくさん有り）に折図が掲載されていますので、興味のある方は実際に折って、パネルの二次元展開を体験してみてください。

（取材：1995年11月16日）

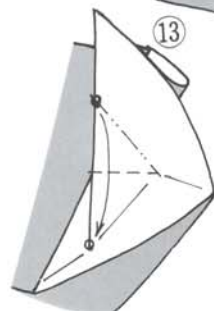
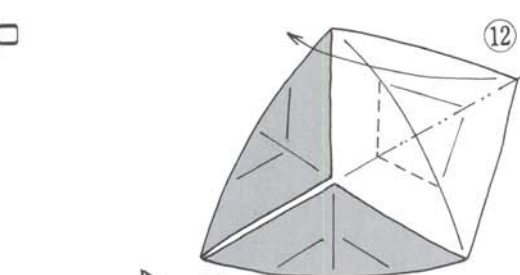
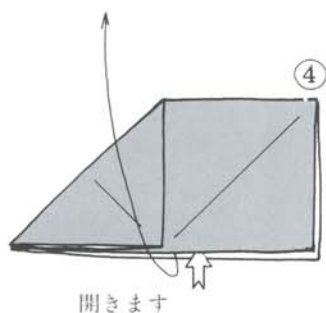
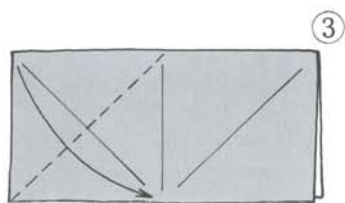
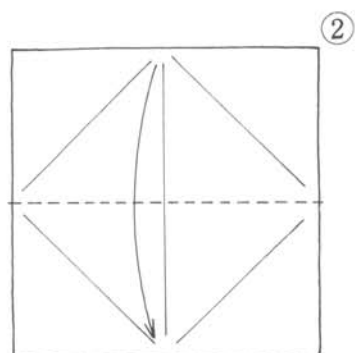
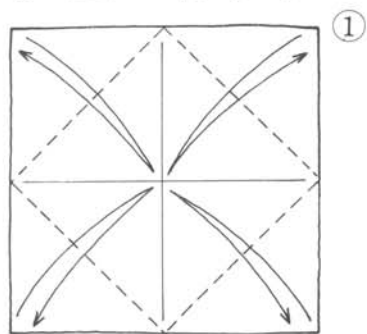


チューリップ すいせん

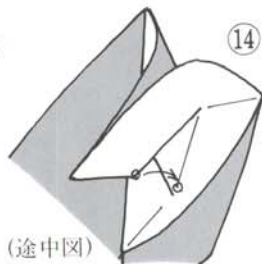
内山興正

チューリップの花弁の中の「止め折り」にコツが要りますが、できあがりはシンプルでしかも外れにくい、しっかりした形にまとまります。葉や茎を作る場合は、それぞれの花の特徴を調べて工夫してください。水仙の葉は、まっすぐで先が丸いです。
(編)

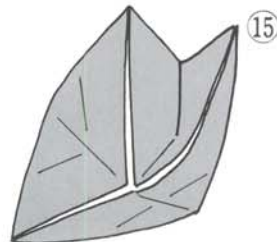
チューリップ Tulip



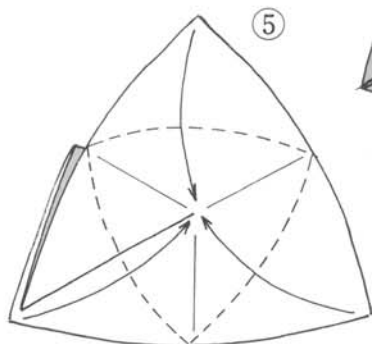
○と○をあわせるように折ります



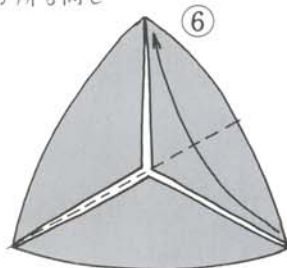
できあがり



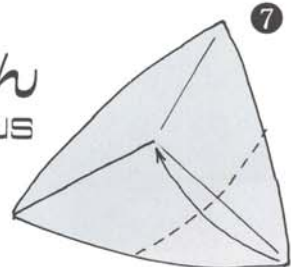
残りの2か所も同じ



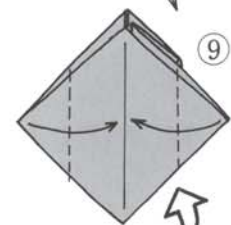
開きます



すいせん
Narcissus



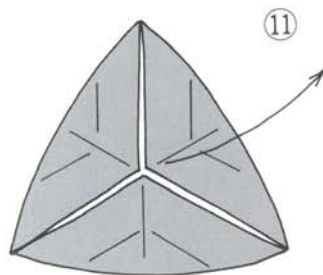
開いて折りたたみます



開きます



開きます



開きます

洋蘭

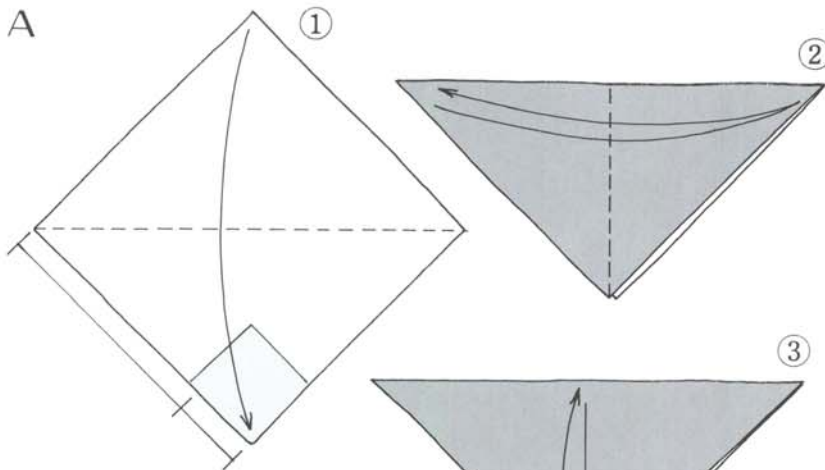
富永康平



伝承の兜から出発した折り方です。3枚の細長い萼、唇のような花弁、左右対称の花弁という洋蘭特有の形と離弁花である点を表現してみました。和紙か、やや薄手で丈夫な紙を使い、折り筋を強く付けると、折りやすくなります。(作者)

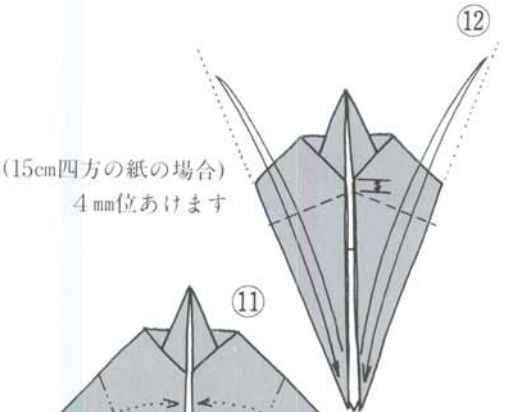
次ページにつづく

A

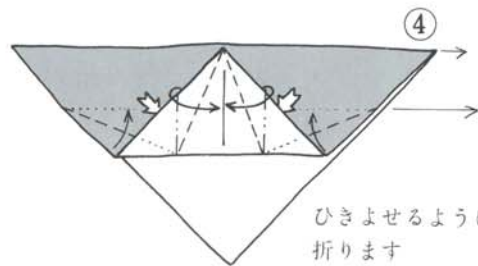


洋蘭A・Bは一部に色違いの紙を貼るか着色します

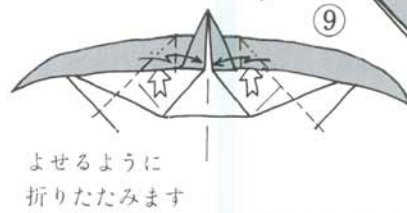
(15cm四方の紙の場合)
4mm位あけます



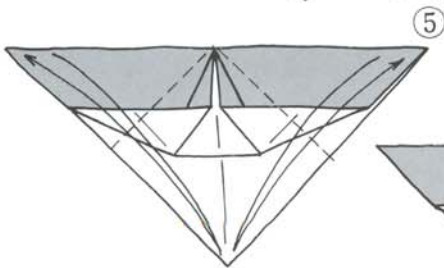
中わり折り



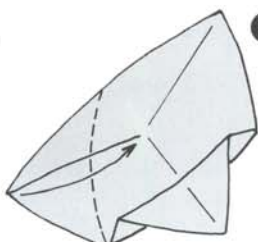
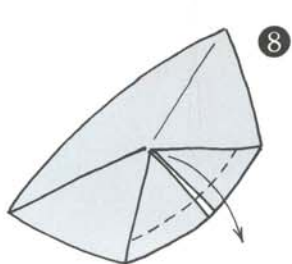
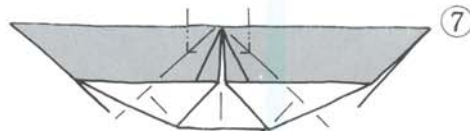
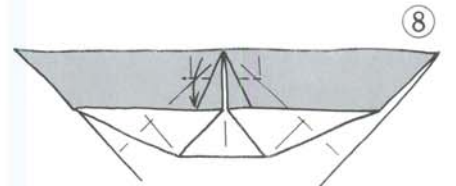
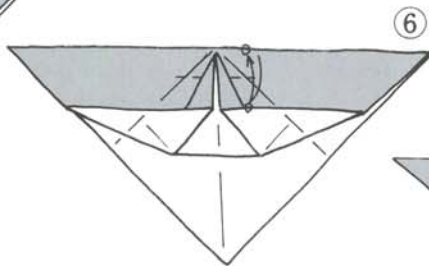
ひきよせるように折ります



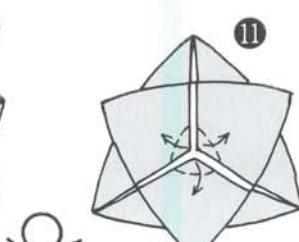
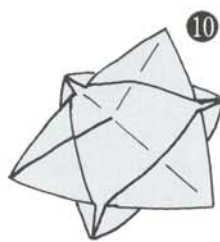
よせるように折りたたみます



折り筋をつけます



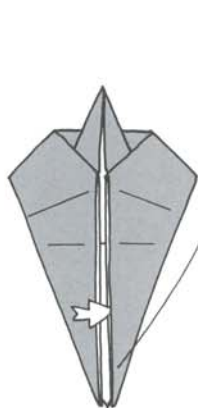
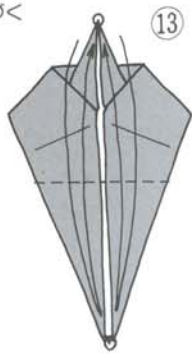
残りの2か所も同じ



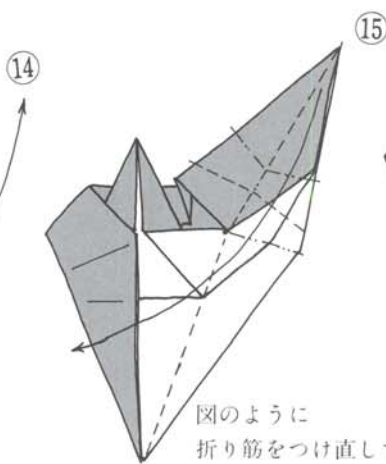
できあがり



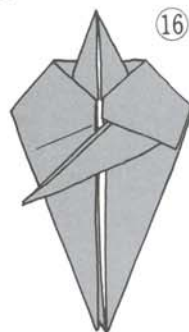
前ページから
つづく



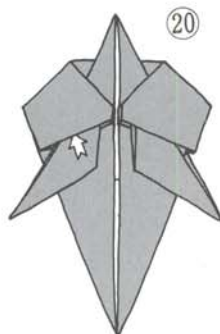
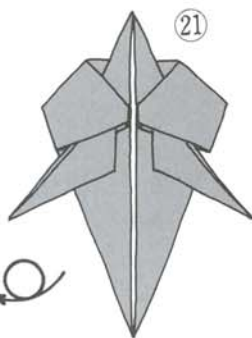
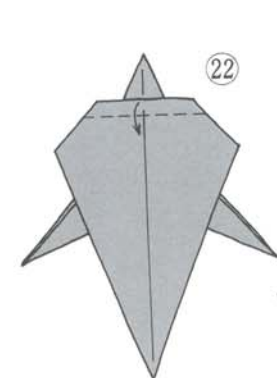
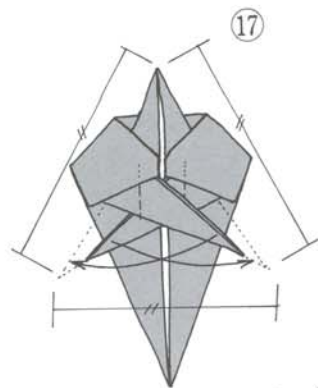
開きます



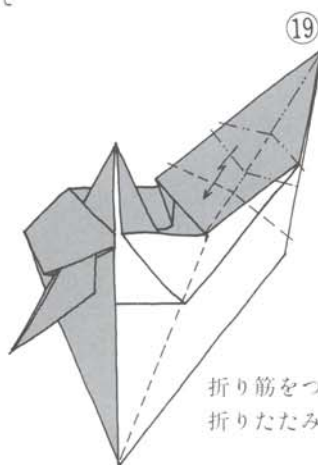
図のように
折り筋をつけ直して
折りたたみます



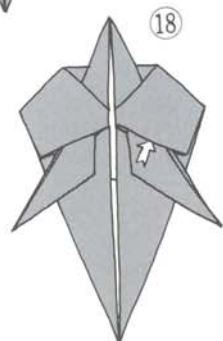
反対側も同じ



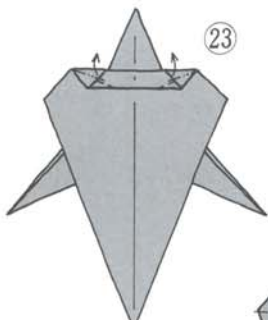
反対側も同じ



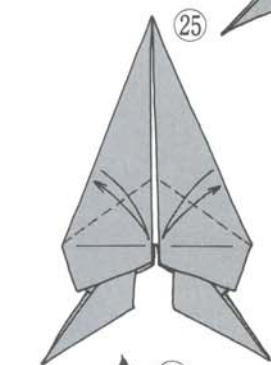
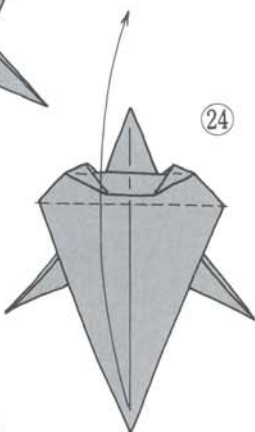
折り筋をつけ直して
折りたたみます



開きます



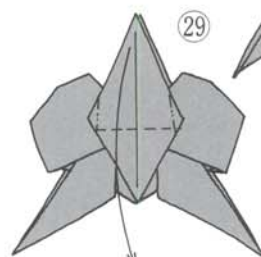
開いてつぶします



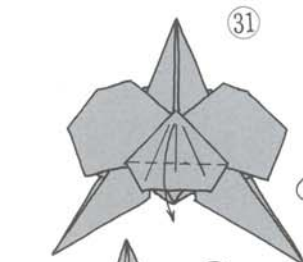
よせるように
折りたたみます



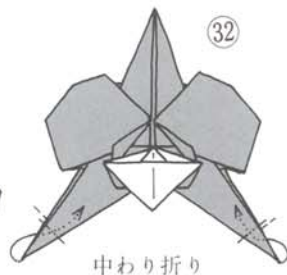
開いて折りたたみます



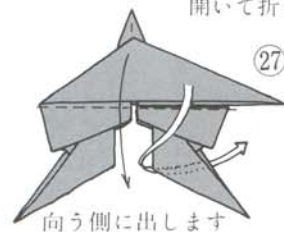
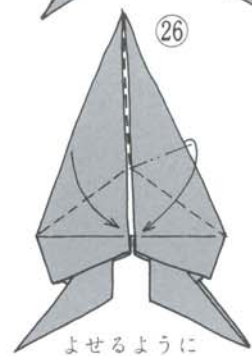
開いて折りたたみます



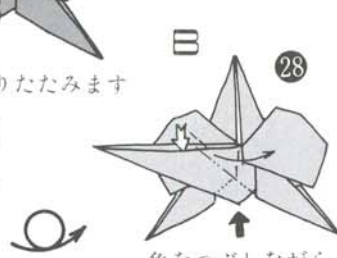
開いて折りたたみます



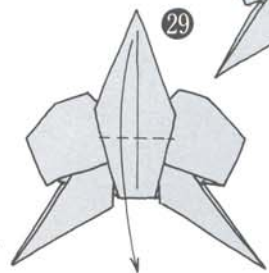
中わり折り



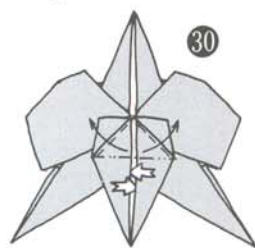
向う側に出します



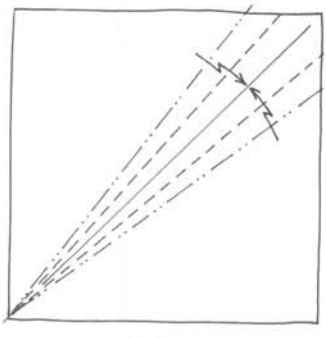
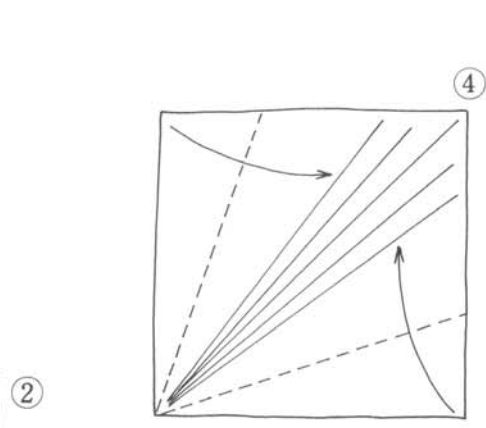
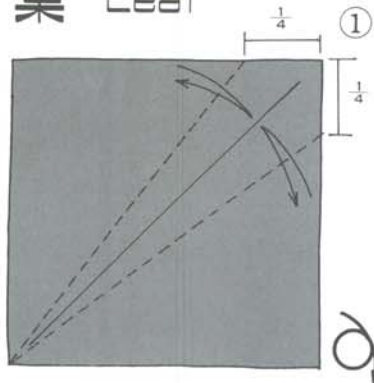
角をつぶしながら
開いて折りたたみます



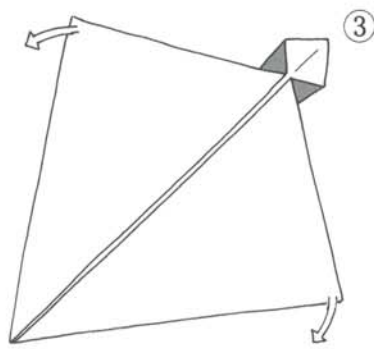
開いて
折りたたみます



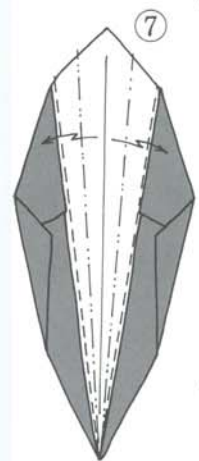
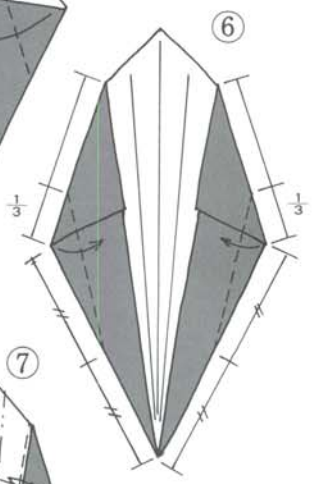
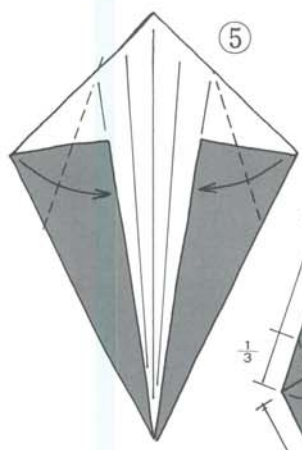
葉 Leaf



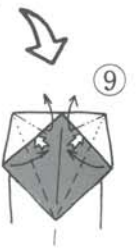
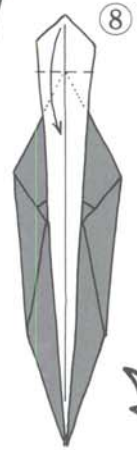
段折り



戻します

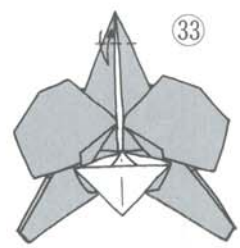
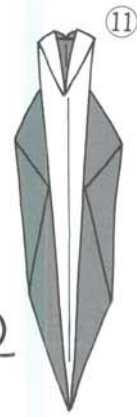


段折り

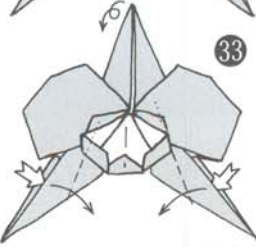
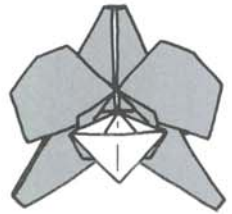
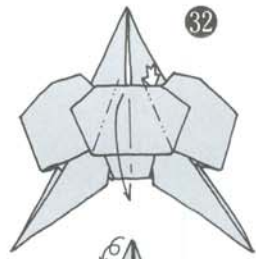


開いて つぶします

できあがり



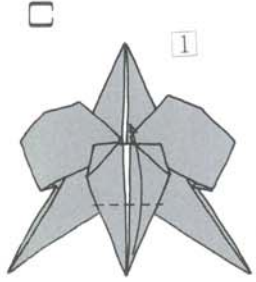
できあがり



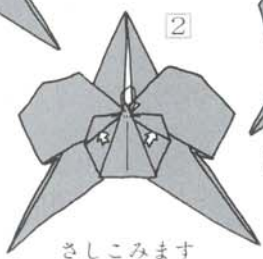
先端をカールさせます



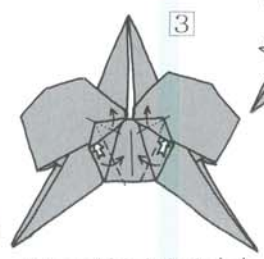
できあがり



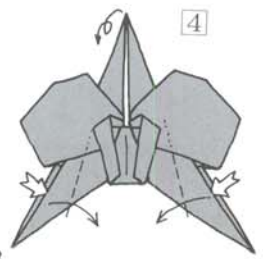
1



さしこみます



開いて折りたたみます



先端をカールさせます



できあがり

すみれ

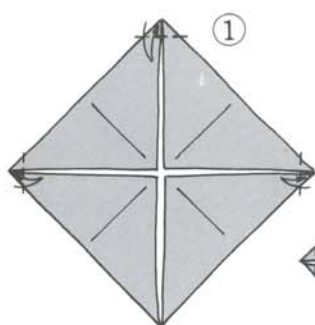
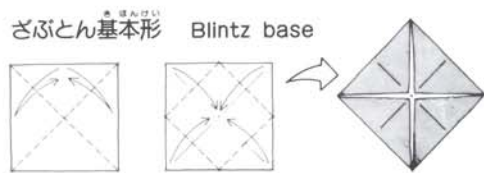
松上佳弥



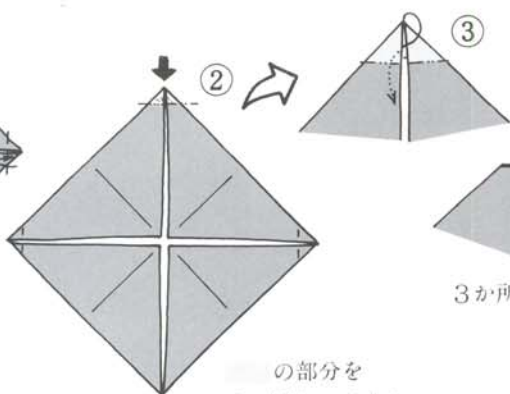
《すみれ》地方を旅行中に見た藤の花に魅せられて、何とか色紙で折れないかと試行錯誤の中から大、中、小の花びらを作り、藤の花に仕上げました。しかし花びらそのものが何となく“すみれ”に似合っているのです、すみれの花としました。《プランター》最初は丸い植木鉢を考えてみたのですが、丸い形はなかなか難しく、結局矩形のプランターになりました。でも初心の丸い形に近いものをと、工夫を重ねているところです。（作者）

※この作品は'95年ミニチュア折紙展に出品されたものです。（編）

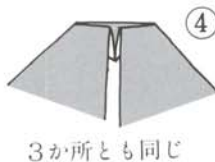
花 Flower



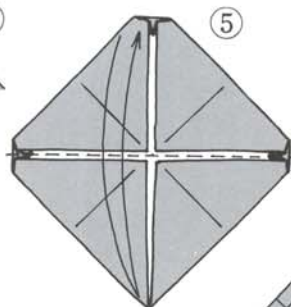
ざぶとん基本形より



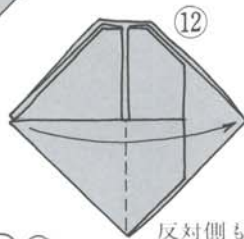
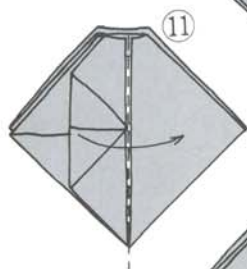
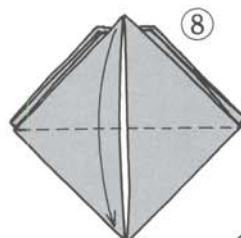
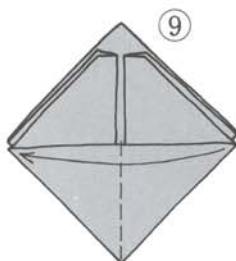
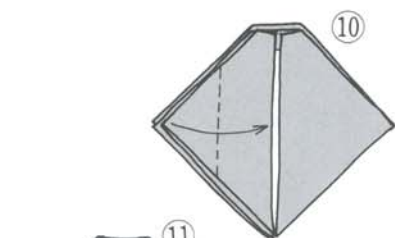
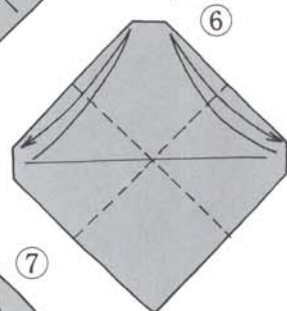
の部分を中心に押しこみます



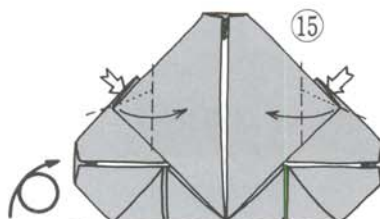
3か所とも同じ



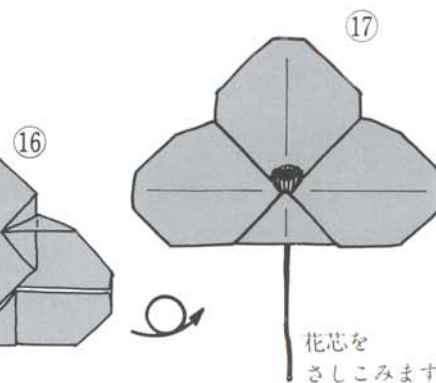
寄せるように折たたみます



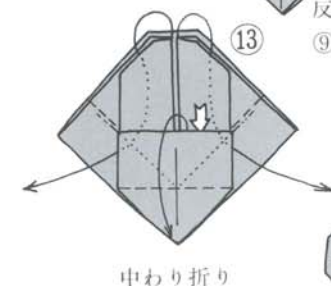
反対側も⑨～⑪と同じ



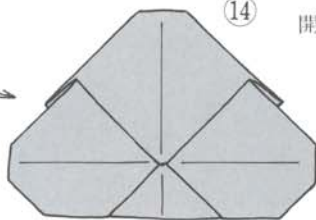
開いてつぶします



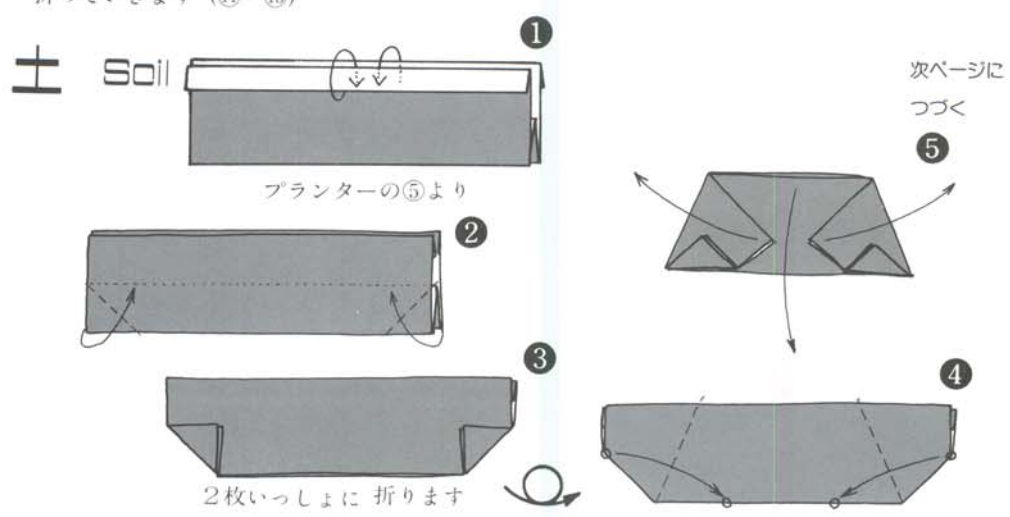
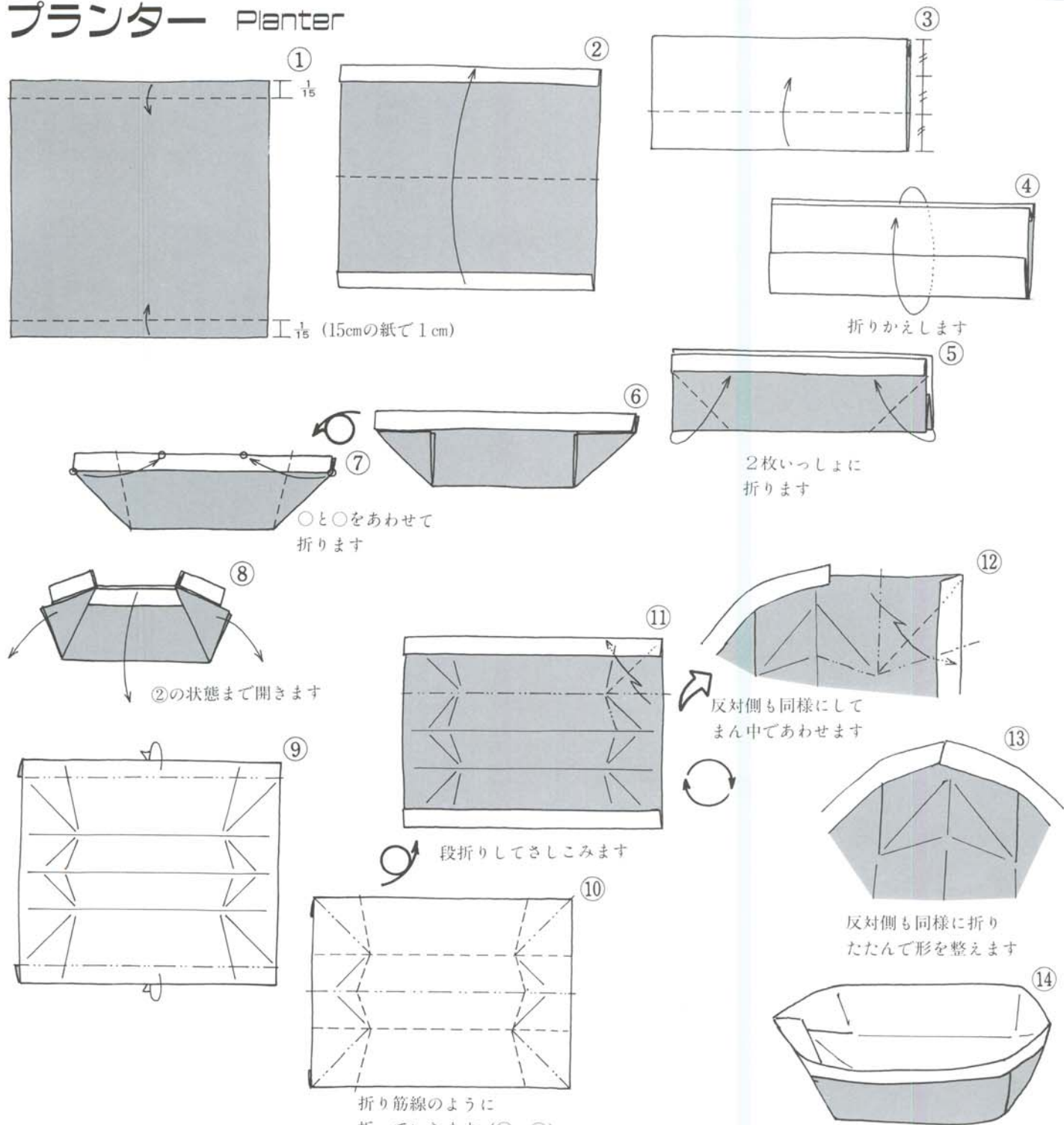
花芯をさしこみます



中わり折り



プランター Planter



の角を折り上げて三角を作り巻いていけばいいのですよね...ちょっと気になったので。(指摘マン) (滋賀県・大管恵子) ~ご指摘有難うございます。不勉強がバシた？(編)

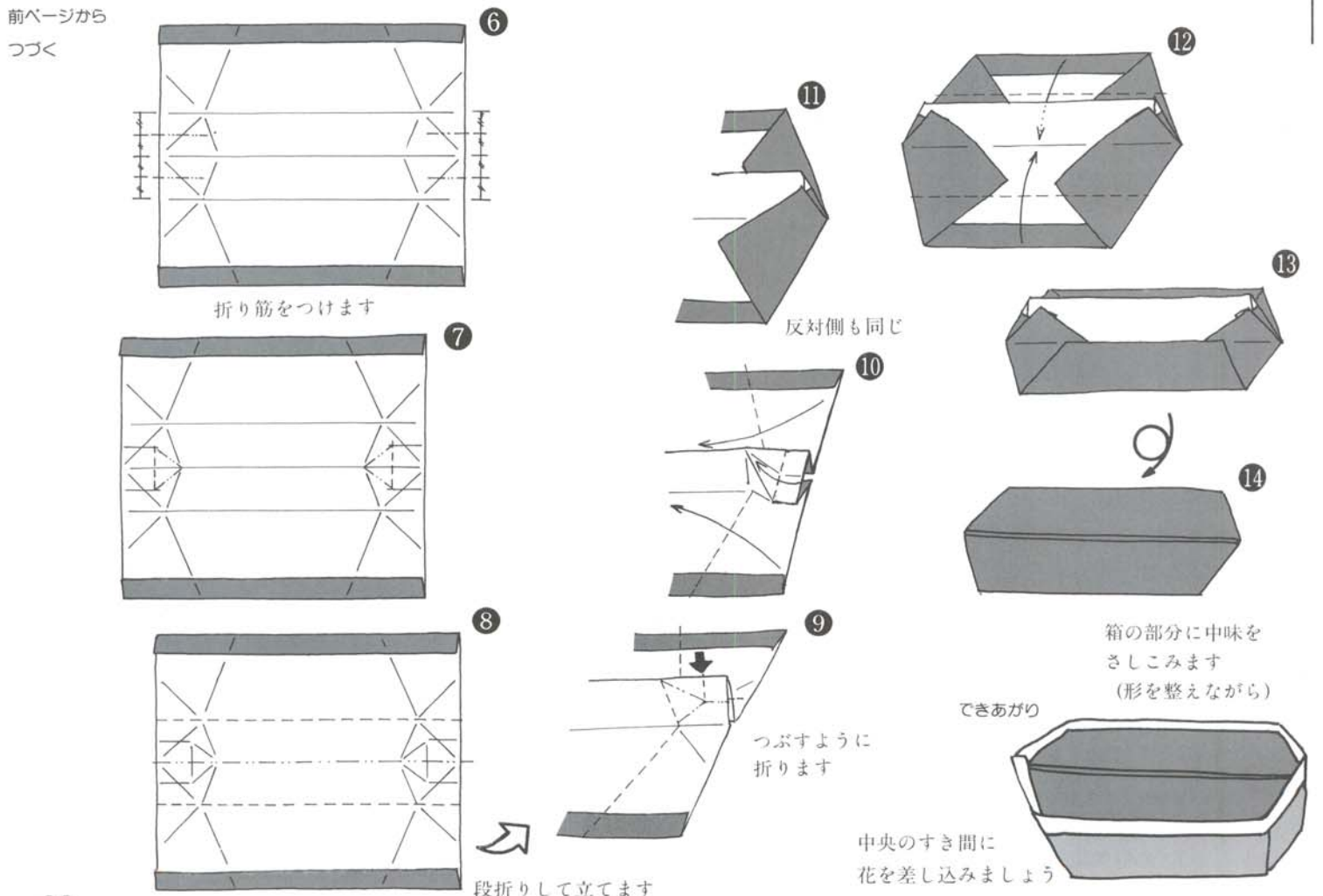
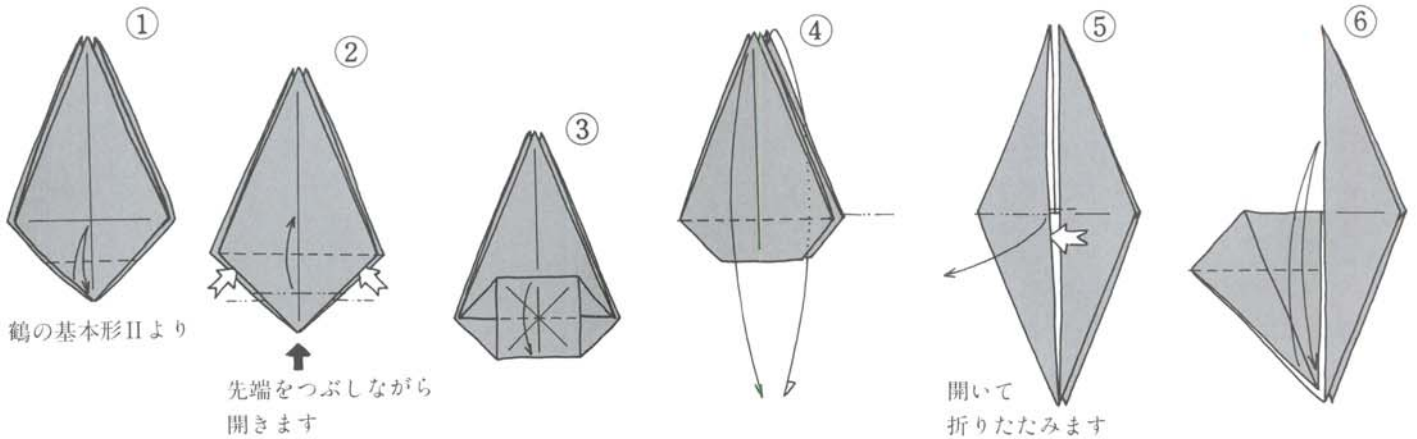
たてごと

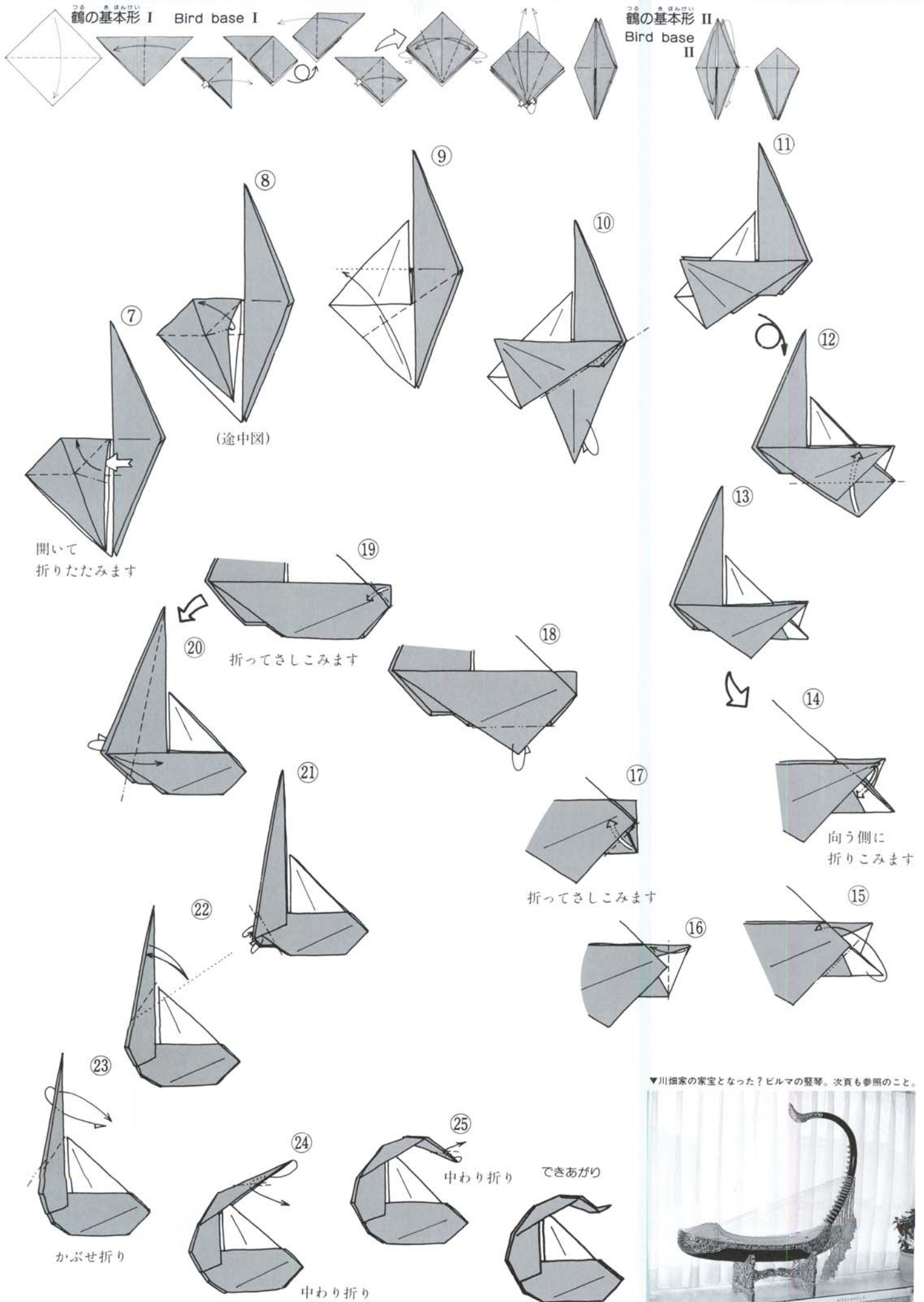
川畑文昭



これもP6のゾウと同様、国際交流基金から派遣されたとき、その国にちなんだものということで、ミャンマーにて即興で作ったものです。本物に比べだいぶデフォルメしていますが、楽器の雰囲気は出ていると思います。(作者)

P30より関連記事あり。参照してください。(編)





はナント4500円もするのです。こんな高価なモノゼーったい落としませんよネエ。鍵なんてついてについてたりして。こんなこと思うのは私だけかも。(愛媛県・長井京子)

●折紙大使派遣報告・第2弾は244号で少し触れた東南アジア編。川畑文昭氏（愛知県）と青木伸雄（事務局）の2名で行って来ました。

【1995年8月28日】

朝8:00、川畑文昭氏と東京駅で待ち合わせ、成田空港へ。出発まで簡単な打ち合わせ。

13:30、成田発。

19:26、マレーシア・クアラルンプール着。国際交流基金クアラルンプール日本文化センターの高田専門調査員出迎え。気温は30度、時差はマイナス1時間。経度差の割に時差が少ないのは東マレーシア（ボルネオ島）に合わせたからだとのこと。チェックイン（ジャングリラ・ホテル）後、高田氏と打ち合わせ。イスラム教の信者が多いので、人形は偶像につながるのを止めた方がよい、ブタも折らない方が無難、等。川畑氏の最新折り紙設計の話も出て、高田氏驚く。（～21:30頃まで）

【8月29日】

15:00、ホテルのすぐそば・クアラルンプール日本文化センターにて90分の第1回講習。主婦が主体の約30名が参加。初回ということで作品の選定などもその場で様子を見ながら行なう状態。ティー・ブレイクの間に現地マスコミの取材を受ける。

8:00より第2回講習。学生・一般合わせて予定を大幅に越える約50名の参加となる。「消防署がウルサイかも…」余りの盛況に高田氏つぶやく。2度目はやや難度の高い作品や、数学的・幾何学的意味づけをした作品にも挑戦してみるが、ほぼ完成に至ったようだ。

【8月30日】

9:30、社会福祉局施設訪問。講習の予定は無かったのだが、幼稚園の現場からの要望により、急速、園児約20名に対する折り紙講習を行なう。簡単な魚（エンゼルフィッシュ）を折った。その際、用紙は園内に用意されていた、普段折り紙用に使われているのであろう、ほぼ正方形の赤色の光沢紙を使用してみた。一応折れたが、裁断の粗雑さは如何ともしがたい。幼稚園併設の図書館に日本折紙協会・佐野康博理事長の著作本が有り、驚く。紙はともかく、書籍の入手は比較的容易であるという。終了後、社会福祉局施設訓練所へ。車で移動中、セバタクロウに興じる学生を見かける。日本ではマイナーなスポーツも、ここ東南アジアでは非常に盛んだそうである。

14:15、社会福祉局員及び訓練所訓練生合わせて約80名に対して講習。同一の基本形からのバリエーション、といった形で作品制作を進めてみたが、皆、上手な印象を受ける。

19:30、堀内公司主催の夕食会に招かれる。マレーシアの人達は、宗教も影響しているのか（国教はイスラム）、争いを好まない、お行儀が良い、性格的には折り紙に向いているのではなからうか、などの話が出る。夕食の後、我々2名は、生まれて初めて「果物の王様」ドリアンを食べる羽目（？）になる。



▲果物が大好きな川畑さん（向かって左）、ドリアンに挑戦。



▲8月30日、急速、幼稚園で講習。折り方を体現する？青木。

【8月31日】

マレーシア独立記念日（38周年）。パレードを行う道路一帯は国旗がたくさん。終日、市内観光。パタフライ・パークでは現地のカブトムシやハナカマキリ、人面カメムシなど珍しい昆虫も多く目にすることができ、川畑氏の創作意欲もまた新たに。

日本から持参した講習用大型用紙の不足が予想されたため、ラッピング用紙を20枚購入。これがまたイイ加減な裁断で、正方形に切断するのに手間取る。商品が正確な長方形でない、など日本では考えられないが、おおらかといえば、おおらか。

【9月1日】

9:20、クアラルンプール発。機内のスチュワーデスにも折り紙は好評であった。

10:05、カンボジア・プノンベン着。日本大使館の津田専門調査員出迎え。大使館で打ち合わせ。雨期のせいか、メコン河が茶色い。時差はマレーシアより更にマイナス1時間（日本-2時間）。夕食時、宿泊のダイヤモンド・ホテル内レストランでウェイター他にナブキン折りを教えてもらう（244号参照）。こちらも折り紙をお返しする。

【9月2日】

7:10ホテル発、トヨタ・ランドクルーザーで、一本道の悪路を時速80キロでカンボンスプ州三角協力トラムクナ・センター（JICA共催）へ向かう。市内はオートバイが非常に多い。3人乗り当たり前、ノーヘルメットも当たり前。事故も多いそうである。

9:00～11:30、幼稚園教諭約30名をを対象に講習。「パターン2」のために用意したオーバーヘッド・プロジェクターも本来の用途より、動く鳥や星形の作品のための影絵として利用。しかし意外な効果があった。

13:00～14:30、小学校低学年約30名を対象に講習。影絵の効用、ここでも光る。作品の投影に自ら壇上へ持ってくる生徒も多かった。

【9月3日】

当初予定されていたワークショップが（日曜日のため？）キャンセルとなり、終日アンコール・ワット遺跡の観光となる。壁面にボルボト時代の弾痕修復跡なども残っており、良くも悪くも歴史を感じさせる。



▲離れて立っているのは仲が悪いからでは決してない（244号参照）アンコール・ワット。10月の舊既日食に向けて盛り上がっていました。

【9月4日】

8:00～10:00、プノンベン市コラップ第4孤児院（JVC共催）にて、小学生約30名対象に講習。

15:00～16:30、2回目の講習。午前の講習に参加の生徒も重複参加した模様で、約50名になる。講習後、屋外で、買ったばかりの「グライダー」を飛ばす姿が見られ、嬉しくなる。

【9月5日】

7:00～10:30、プノンベン市幼稚園教師研修所（曹洞宗ボランティア会・教育省共催）にて、幼稚園教師約90名を対象に講習。取材のテレビカメラが、これが大きなイベントであることを思わせる。

13:15、プノンベン発。タイを経由して飛行中、スコールの直後に機外を見やると、雲に機影、回りに円形の虹という「ブロッケン現象」。写真を撮っておけなかったのが悔やまれる。

17:00、ラオス・ビエンチャン着。空港で日本大使館の中村書記官出迎え。ラオスは、カンボジアの喧騒に比べると、落ち着いた風情。宿泊は、ベルヴェデーユ・ホテル。レストランの横にプールがある。ヤシの木を前景に夕焼け。改めて異国の気分である。

【9月6日】

午前、大使館で会場毎の折り紙の仕分けを行なう。

14:30～17:00、情報文化省会議室にて、情報文化省職員・児童文化関係者約30名を対象に講習。通常の比較的易しい作品の講習の後、ここで、初の「パターン2」（創作の理論と実践を含む）が始動。講習中は反応が鈍く、（やはり内容が難しかったか）と思っていたが、後で聞いてみると「実に興味深かった」とのこと。ここで、ホッとする。「折り紙設計におけるカドの折り出し手法」を用いて、5本指の「手」を制作する。パターン2はすべて川畑氏が担当、私は助手に徹する。

【9月7日】

9:00～12:00、情報文化省会議室にて、教育関係者約30名を対象に講習。内容は前日と同様。

14:00～15:00、ラオ国立テレビ局において、子供向け番組の収録。リハーサルもほとんどない。「適当にお喋りしながらデモンストレーションしてください」と言われても…放送が不安である。

16:00～17:00、曹洞宗ボランティア会で、小学生（聴覚障害児を含む）約30名を対象に講習。耳の不自由な方というのは、その分、目が良い。視力の話ではなく、注意力、集中力のようなものだが、手話による通訳も一応あったが、私達の手元を見ながらどんどん折り進めていくのには驚いた。



▲パターン2、始動。カドの折り出し、指導。



▲9月7日、テレビ出演。子供番組にしては舞台が暗い…。

【9月8日】

9:30～12:00、ピエンチャン市民会館にて、一般市民約40名を対象に講習。後半は、リクエストにより、ゾウ、キツネ、チューリップを折る。チューリップは現地に咲いていないのを理由にずっと避けてきたが、知識としては有り、また折ってみると非常に好評であった。少し反省する。

16:00～17:00、ラオス子供文化センターにて、小学校低学年約30名を対象に講習。

18:30～21:30、大使公邸にて夕食会の後、大使館員・館員夫人約15名を対象に講習会。当たり前だが通訳の要らない講習がこんなに楽だったとは。

【9月9日】

10:30～11:00、要望により急遽、リハビリセンターにて小学生約40名を対象に講習。サンタクロースなどを折る。12:35、ピエンチャン発、タイを経由して、ミャンマー・ヤンゴンへ向かう。

15:30、ヤンゴン着。日本大使館の田公書記官出迎え。ラオスの中村書記官とは同期だそうである。入国の際に強制両替があるらしい、と聞いていたのだが、今回は無かった。ホッとしたが、しかし符に落ちない。時差は更にマイナス30分。(日本-2.5時間)

16:30、宿泊のサミット・パークビュー・ホテルにて打ち合わせ。

19:00より、大使館の川上公使主催の夕食会に招かれる。ご当地の折紙紙をぜひ、と言われた川畑氏、たてごとを創作することに。

【9月10日】

午前、ヤンゴンの目玉、シュエダゴン・パゴダを見学。ミャンマー人は無料だが、外国人は5ドルの入場料を取られる。更にここは裸足で歩かねばならない。

14:00～16:30、ヤンゴン教員養成学校ホールにて、田島大使によるご挨拶・オープニング式典に続き、教員約30名を対象に講習。教員向けに、折紙紙と数学、といった作品も含めて、内容的にはここへきて総決算なものになった。私達もだいぶ慣れてきた。ミャンマーではずっと同じ場所で講習を行なった。

【9月11日】

10:00～12:30、教員約30名を対象に講習。
14:00～16:30、教員約30名を対象に講習。
18:30、高松書記官主催夕食会に招かれる。



▲ミャンマーの子供たち。頬に塗っているのは日焼け止め。



▲メコン河（ラオスにて）。対岸はタイである。スケールが違うのである。派手に叫びながら競艇が通り過ぎた。大会が近いようだ。

私達の提示した折紙紙での数学の証明問題に、田公・高松両書記官とも熱くっておられた。

【9月12日】

10:00～12:30、小学生約30名を対象に講習。全員が女子。

14:00～16:30、男子が少し混じる約30名を対象に、最後の講習。この男子たちが、かなり折紙紙を知っている様子。

この学校で手芸の本を目にし、その中に折紙紙のページがあり驚いたが、以前ここに(後で調べたら1980年)日本折紙紙協会が、やはり折紙紙使節に派遣され、その時に置いていった資料をもとに図を作成したらしい、とのこと。今回折紙紙図を描き込んだプロジェクターのシートに、私達のサインをしておいた。後で誰かがここへ来たときに、分かるように、と思ったので。

18:30、大使主催レセプションに招かれる。テーブルの上に折紙紙を飾る。もちろん現地で作られたばかりの川畑氏作の「たてごと」も。

【9月13日】

出発前に市内観光。川畑氏、本物の「ビルマの竖琴」を購入。家宝にするようだ。私はミニチュアにとどめる。ホテルで昼食後、チェックアウト。

16:30、ヤンゴン発。タイ・バンコクへ。

22:30、バンコク発、帰国の途へ。機内泊。でも余り眠れない。

【9月14日】

6:25、成田着。これで全日程が終了。東京駅で解散。(8:30頃)

「折紙紙」という遊び自体はどここの国でも皆知っていたが、現地で実際に「折紙紙」をしたことがある者は少数。文化の違いというより、材料と技術がないからである。国民レベルで手先の器用さが日本人より劣るとは思えないので、折紙紙の普及にの為に定期的に紙と講師を地域に供給する必要があると思う。「紙」は物を書くためだけにあらず、造形素材としても認識してほしい、遊びの道具としても認識してほしい。

技術面では、やはり折紙紙方はすぐに忘れてしまうので、そのためにも書籍をたくさん置いてきた訳だが、図の見方にもやはり慣れが必要。今回、折紙紙図についても多少解説してきたが、いきおい作品の講習を主にせざるを得な



▲書籍を進呈。折紙紙の普及にお役立てください。



▲「これが噂のビルマの竖琴！」(左上)。田公書記官と共に楽器屋さんをめぐる川畑氏(左下)。破損の心配をしつつ成田空港へ。



▲アンコール遺跡のコーラ売りの少年に「コーラ、いかにすかあ～」の日本語指導(?)を行う。元気でやってるかい？

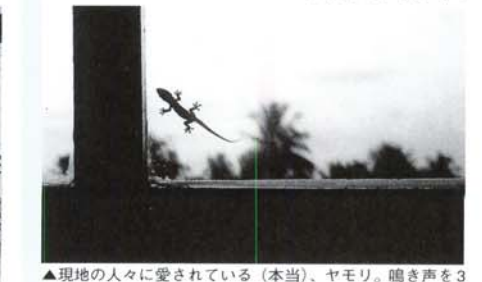
かった。また、ラオスより大人向けに川畑氏が行なった「パターン2」は、その点、実験的ではあるにせよ意義のあるものだった。

内容的には「動く／遊べる折紙紙」が非常に喜ばれた。花、箱、動物などの、完成してそれでおしまい、というのものも、それはそれで喜ばれたが、「飛ぶ、跳ねる、回る、羽ばたく…」という一連の、完成後に飛躍のある作品は、玩具として極めて安価で良質なものであろう。

折紙紙は、単なるデモンストレーションにとどまらず、参加して講師と同一の作品を作り上げるといふ、他に類を見ない親しみやすさがある。これが他の日本文化と比較して折紙紙が一段低くみられる一因でもあるのだが、今回のように現地の人々との交流を考えた場合、この手軽さは折紙紙の最大の武器。先生と生徒の威圧的な上下関係などどこにもなく、これは折紙紙の原点をみる思いで、このような利点を普段見失いがちな私自身、大変勉強になった東南アジア訪問であった。

国際交流基金および現地大使館の方々、曹洞宗ボランティア会および青年協力隊の皆さんにも大変お世話になりました。ここに厚く御礼を申し上げ、報告といたします。

(文責：青木伸雄)



▲現地の人々に愛されている(本当)、ヤモリ。鳴き声を3回聞くと、幸せになれるとか。

ORIGAMI INFORMATION POST

第10回 世界のおりがみ展 個人作品（国内）出陳応募要項

【募集部門】

1. 一般部門
 2. 児童・生徒部門（中学生以下の方の作品）
 3. 海外部門（海外在住の方の作品）
- ※各部門とも作品は次記のように分けていただきます。
- A. 創作A — 作者自身の考案による、正方形一枚で切り込みのない作品。
 - B. 創作B — 作者自身の考案による、A以外の作品。
 - C. 応用 — 他人の創作作品や伝承作品をヒントにアレンジ（工夫や改良）した作品。（但し、賞の対象外）
- ※なお、他人の創作や伝承作品をそのまま再現した習作作品など、出陳に不適当な作品は展示しないことがあります。

【応募資格】

日本折紙協会会員、またはその家族。非会員は、年会費 8,500 円を納入して、会員資格を取得してください。（但し、海外在住の方は、この必要はありません。）

【応募方法】

1. 創作の場合、作品の折図、もしくは出陳作品の他に分解可能な作品、または展開図を作品とともにお送りください。
2. 作品送付の際には、本誌巻末に添付の作品応募用紙に、必要事項を必ずご記入ください。記入に不備な点がある場合、審査対象外となることがあります。
3. 出陳料は、現金書留または郵便振替でご送金ください。（郵便振替の場合、受領書のコピーを同封のこと。）
4. 送り先 — 〒102 東京都千代田区五番町 12
ドミール五番町 1-096
日本折紙協会「世界のおりがみ展」係
5. 受付期間 — '96年 3月 18日（月）～ 4月 30日（火）

【応募に要する費用】

- 出陳料 — 1,000 円（税込・一作品につき）
1. 巻末の郵便振替用紙に「出陳料」と明記してご送金ください。
 2. 受領書のコピーが作品応募の際に必要です。事前にお済ませください。
 3. 下記の方々の出陳料は無料とします。
(1) 身体に障害のある方。(2) 70歳以上の方。
(3) 中学生以下の方。(4) 海外在住の方。

【応募点数】

点数は問いません。

【作品規定】

1. 大きさ
色紙作品 — 作品の出来上がりか、縦 40cm × 横 37cm × 厚さ 6cm 以内。
色紙以外の作品 — 作品の出来上がりか、縦 30cm × 横 30cm × 高さ 30cm 以内。
（上記規定を大幅に超過した作品は、出陳をお断りすること

があります。）

2. 材質

洋紙、和紙、セロファン、金属貼り紙を原則としますが、作品保存のため、陶紙や薄金属板、プラスチック箔で覆った紙などは、それなりに評価します。

3. 重量と構造

作品を梱包した状態で 800 g まで。
輸送中、他の作品に破損の危険を及ぼす可能性がある構造のもの（付属品を含む）や重量超過のものは、出陳をお断りすることがあります。

4. その他

作品は、長期の展示や運搬に耐えられるように、耐久性には特にご配慮ください。ガラスケース、額縁など取扱いに注意を要するものは受け付けません。（ペーパーフレーム可）

【審査方法】

協会が委嘱した審査員により審査を行い、入賞作品を決定します。審査の結果についての異議は受理しません。受賞後、創作作品が他人のものであることがわかった場合、受賞取り消しとなります。

【審査員】

大橋皓也（元・上越教育大学教授）
川井淑子（社会教育指導員）
熊坂 浩（神奈川大学教授）
重松祥司（株式会社世界文化社役員）
内藤正光（工芸評論家）
布施知子（折紙作家）
桃谷好英（フィリップス大学国際校副学長）（アイウエオ順）

【審査基準】

基準は、一枚の正方形の紙で、切り込みや切り落としがなく、糊止めを要しない創作作品を最も優先します。複合作品も、用紙は正方形を優先し、枚数の増すごとに減点します。但し、くすだま、敷物、集合図形の場合、この限りではありません。各部門ごとに、創作A・創作Bの枠内で審査し、賞を与えます。

【賞】

第9回展と同じく、下記の賞を授与する予定です。
外務大臣賞／文部大臣奨励賞／国際交流基金理事長賞／日本放送協会会長賞／日本折紙協会おりがみ展会長賞／日本折紙協会理事長賞／全国折紙工業会会長賞／日本折紙協会奨励賞

【その他】

出陳作品については、一切、返却しません。

【問い合わせ先】

〒102 東京都千代田区五番町 12 ドミール五番町 1-096
日本折紙協会「世界のおりがみ展」係
TEL 03-3262-4764 / FAX 03-3262-4479

♥ 12月6日～1月5日にご入会いただいた方々です。ありがとうございます。

〔北海道〕高川美恵子、成田美保、三戸寛子〔岩手県〕新沼和子〔宮城県〕西方敦子、横瀬満子〔山形県〕木村洋子〔福島県〕鈴木喜美子、橋本美香〔栃木県〕徳原フク〔群馬県〕大山公子、竹沢京子〔埼玉県〕安部広乃、池田和子、石井日代子、梅本久美子、奥田ふみ子、小泉 裕、小林君枝、島崎ムツ子、杉山彩紀子、堀本真喜子〔千葉県〕岡田摩早子、白川 薫、鈴木礼子、谷河教紀、安井清子、渡辺亜希子〔東京都〕井手和子、小川紗永子、織井香衣、上遠野富美江、木島純枝、窪島邦子、小島真澄、大録和子、塚元 信、中島あゆみ、日野君子、森 里子、山下加寿子〔神奈川県〕伊藤真澄、落合純子、小山三恵子、重松紀子、本間幸江、牧山みき、松本登始子、松本紀子〔新潟県〕小野沢なお子、佐藤友朋子〔富山県〕亀谷紙店〔石川県〕石垣龍子〔福井県〕大島典子〔岐阜県〕大家美奈子〔静岡県〕小染みよ子、斎藤章子、鈴木春子、仲安 薫、深澤小

枝、藤下洋子〔愛知県〕安藤てるみ、榎元祐子、大西文雄、加藤奈美、学校法人円福寺学園こまどり幼稚園、金子英子、金田麻里、寺澤由美子、服部幹史〔滋賀県〕真弓美矢子〔京都府〕吉川昌美〔大阪府〕今田美栄子、清水富美子、芳賀春美、原田洋子〔兵庫県〕赤木マサエ、芦田千代子、中村久美子〔奈良県〕高野温子、村井静代〔島根県〕タミナアラム〔広島県〕亀田早苗、竹本あけみ、藤本味橙梨、松岡美恵子、屋敷真智子、山新拓也〔山口県〕嘉瀬理子〔徳島県〕幸田咲織〔高知県〕鏡村高齢者生活福祉センターほほえみ〔福岡県〕若見廣和、北野雄貴、六戸拓郎、縄田靖弘、原田明知、松尾俊治、松本喜久子、和才裕子〔佐賀県〕相浦日出美、田丸久子、柳幸宏〔長崎県〕田中長子〔鹿児島県〕宮園恵里子〔沖縄県〕兼島榮子〔アメリカ〕安部みどり、岡留光子〔韓国〕全 恩禧

—以上109名(敬称略)

♥福岡屋・折紙展会場(12/29～1/8)で
ご入会いただいた方々です。

〔福岡県〕青山泰子、安部順子、阿部珠美、安部奈帆、有吉佐和子、飯田早紀、井浦尚子、池田美由紀、石川祥子、石元千枝、一瀬 慧、井上美香、井上明子、宇佐美慎一、内山みつ恵、江崎加代子、大座輝美、尾形由美子、小野智恵美、貝原麻世、加藤智子、門永敬子、鎌田記欧子、亀本絹代、川島淑子、河村美和、城戸安子、木原美織、鞍垣 葵、桑原洋子、古賀健太、小村真由美、篠崎喜久枝、白壁スエ子、杉文子、杉野恭子、高尾文子、高田あゆみ、田中鈴子、鶴田万里子、中村智行、中山ノブ子、西山貴洋、野ばら保育園、平山記子、福盛ゆき子、藤井経子、藤野三八、保坂 淳、堀江郁子、武藤摩有子、村上静代、森川芽衣、森永れい華、山崎トミ子、山田はるみ、山春八十八孝、山元イクエ、湯浅久美子、湯地祥子、横田孝子、吉井瑞代、吉村 彩〔東京都〕小坂橋映子〔広島県〕日下部 卓〔山口県〕田中洋子〔佐賀県〕池田サエ子、石橋輝子、川崎嘉津子、千住祥子、寺崎修一 —以上71名(敬称略)

NEW BOOK

新刊書紹介

■ 21世紀幼稚園百科(18) おりがみ

笠原邦彦 監修
小学館 刊
A4変型
カラー32頁



このシリーズは写真やイラストが中心の「見て楽しむ百科」です。見開き単位の楽しい展開、お母さんのための指導解説つき。伝承・創作合わせて15作品収録。定価1,000円 ※協会事務局では取り扱いません。ISBN4-09-224018-X C8601 P1000E

★印の本は協会事務局で取り扱っております。本代に送料を添えて巻末振替用紙でお申し込みください。"NOA office deals in only ★ marked books."

★折紙百選3 ～幽霊遊び、仮装遊び、

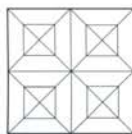
魔術遊び、ハート飾り～

朝日 勇 著
図書出版ジョイナラ刊
B5変型
カラー96頁
定価1,030円
(送料310円)



英語版の「Origami Monsters」(タトルコーポレーション刊)に収録の「おばけ」達に加えて、情景用の花や木の折り方など約50作品が掲載された韓国版。付録に折り紙(18センチ角/14枚)付き。

おりがみ頭の体操 ▶ 毎月、正解者の中から、抽選で5名の方に珍しい折り紙セットをプレゼント!



《展開図クイズ》

左の図は、今月号に登場したある折り紙作品を、完成後に全部開いたところの図です。さて、その作品は、なんでしょう?

■応募方法/官製ハガキに、(1)クイズの答え、(2)本誌の中で良かったと思う作品を2つ、(3)興味の無かった作品を2つ、(4)本誌への要望、(5)今、折り紙以外に興味を持っていること・最近面白かったことなど(はみだしNOA掲載の場合あり)以上をお書き添えの上ご応募ください。(※住所・氏名・会員番号をご記入ください。)

■あて先/〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町1-096

日本折紙協会編集部「頭の体操」248号の係

■しめきり/4月10日(消印有効) ■正解当選者発表/251号

■245号の答/1=□ 2=リ 3=タ 4=ラ 5=ヒ 6=ユ 7=ガ 8=シ
9=キ 10=オ 11=マ 12=ク 13=ジ 14=ノ 15=イ
16=ミ 17=ト 18=カ

■当選者/津村民野(大阪府) 神崎谷周平(兵庫県) 伊藤陸子(兵庫県) 北浦時治(兵庫県) 内田実佳(福岡県) 《応募者33名うち正解者33名》

NOA ORIGAMI EXHIBITION

世界のおりがみ展

“救おう! かけがえのない私達の地球”

■熊本

日時/3月27日(水)～4月1日(月)
会場/鶴屋百貨店【熊本市手取本町6-1】
☎096-356-2111

交通/JR熊本駅より市電で15分
通町筋駅下車
入場料/会員証持参のNOA会員は無料

※今後の巡回予定
折紙と歌のハーモニー(童謡シリーズ)
5月3日～7日/長崎・佐世保玉屋
日程等は変更の場合があります。誌面(最新号)にご注意ください。

INVITATION

作品募集 (特集予定)

251号(7月号)——— 3月5日締切
七夕・くすだま・夏の虫

252号(8月号)——— 4月5日締切
海・花火・夏の風物詩

253号(9月号)
第10回世界のおりがみ展ブース写真集
.....

■日本折紙協会事務局のご案内...交通/JR、地下鉄有楽町線、都営新宿線「市ヶ谷」駅下車、徒歩5分



就業時間/9:30～12:30、13:30～17:30
休業日/土日・祝祭日(都合により臨時休業あり)



ORIGAMI GARDEN

おりがみガーデン

●●●●● 寄せられた自信作の数々です。あなたにもできる！かな？

作品をお寄せくださった皆さん (95.12.31 締切、敬称略)

- * 深沢ケイ (埼玉県) — おひな様
- * 三輪タマオ (三重県) — かぶとと矢
- * 大菅恵子 (滋賀県) — チューリップ
- * 橋田和志 (山梨県) — 人魚・カッパ
- * 池田明美 (滋賀県) — 保育園、幼稚園のなふだ
- * 福山登美代 (兵庫県) — 亀石
- * 吉和千枝 (滋賀県) — 顔 10 点
- * 浦瀬泰彦 (愛知県) — のし鶴・短冊鶴
- * 中野光枝 (東京都) — ねずみ
- * 木村和人 (千葉県) — スリッパ
- * 守屋朝子 (埼玉県) — デイバックと帽子
- * Horn Akos (Hungary) — Eagle
- * Javuer Caboblanco (Espana) — ZOO GORDO
- * Susanna Kricskovics (Hungary) — VIRGIN MARY · HOLY-
INFANT · ST. JOSEPH ·
CRADLE and TWINKLE
STAR · FRAME
- * Tatiana Khliamova (Russia) — PAGE CORNER HEART ·
FOUR HEARTS · JOINT
HEARTS · NOSHI-FISH
- * 丁子和生 (愛知県) — バラの重ね折り
- * Vygonov Victor (Russia) — ねずみ
- * Budai Peter (Hungary) — TATO · SAILFISH
- * 篠崎孝一 (群馬県) — ハムスター
- * 羽鳥里穂 (東京都) — 手にもつちょうちょ・手にもつハート・帽子
をかぶったきつね・ア・スノ紙飛行機・UFO

■ デイバックと帽子 (守屋朝子)

…しょっている感じが出ているでしょうか。(作者)



['96 折り紙年賀状]

※今年始めに事務局にお寄せいただいた年賀状の中から、折り紙を使ったものを紹介します。(折図のみ、また折り紙の写真を使ったものは除かせていただきましたのでご了承ください。)



- ① 納所克志 (愛知県) ② 岡村裕子 (京都府) ③ 石橋美奈子 (大阪府) ④ 小島泰子 (神奈川県)
- ⑤ 畠ミチ (福島県) ⑥ 倉橋美代子 (島根県) ⑦ 小口くみ子 (茨城県) ⑧ 辻昭雄 (千葉県)
- ⑨ 毛利悦子 (島根県) ⑩ 江口廣次 (埼玉県) ⑪ 勝家千枝子 (長野県) ⑫ 安井明代 (愛知県) ⑬ 萩原睦子 (千葉県)

- ① 二階堂黎子 (三重県) ② 中蔵春美 (新潟県) ③ 坂上慧ミ子 (大阪府) ④ 寺澤慶子 (福島県)
- ⑤ 山野麻都子 (福岡県) ⑥ 佐藤洋子 (北海道) ⑦ 永井園恵 (広島県) ⑧ 北村共栄 (石川県)
- ⑨ 窪田八重子 (広島県) ⑩ 丸田慶子 (東京都) ⑪ 石井正登 (佐賀県)

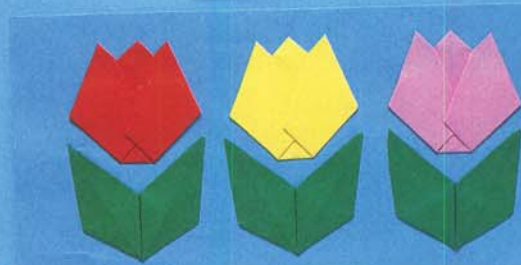
■保育園・幼稚園の名札
(池田明美)

…名前を書く部分を正方形にするのに苦心した。(作者)



■チューリップ (大菅恵子)

…チューリップのバレッタ(髪止め)を作りたいと思い立った時、ステンシルのような雰囲気のあるチューリップを作りたくて考えました。(作者)



■クリスマスカード (Susanna Kricskovics)

…キリスト一家は創作。他の動物達はオランダのEverdien Tiggelaarさんの著作より。(作者)



♥人魚 (橘田和志)

…顔と髪の実表現を工夫した。(作者)



♥この作品は、作者の折図があります。ご希望の方は返信用切手を同封の上、下記に直接お問い合わせください。

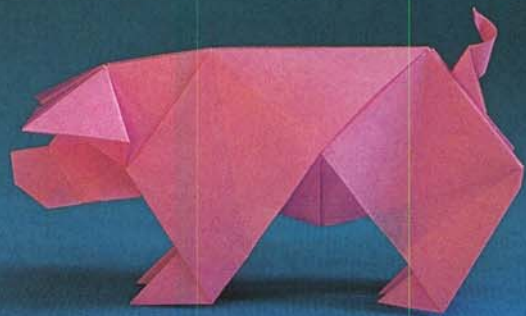
橘田和志 (〒406)
山梨県東八代郡境川村
小黒坂333

※折図希望の有効期限は3ヶ月を目安にしてください。

■オウム (Peterpaul Forcher)



■ブタ (Peterpaul Forcher)



みなさん
会員からの作品を

お待ちしております

①巻末添付の投稿用紙の注意事項を満たす作品をお送りください。

②応募作品のうち特に良いと思われるものはこの欄で紹介し、できるだけ折り図も載せていきたいと思っております。

③応募作品は、返却いたしません。作品・折り図は協会にて一定期間保存します。

④作品は、必要事項を記入した「投稿用紙」をつけて、お送りください。

送り先
〒102 東京都千代田区五番町12
ドミール五番町1-096 日本折紙協会・「おりがみガーデン」係

入会・その他のお申し込みご案内

月刊誌『おりがみ』定期購読のお申し込みで、あなたも会員になれます。ご入金された月から、毎月1冊1年間、月刊誌『おりがみ』をお届けします。入会金はありません。(定期購読お申し込みの場合、誌代を割引、送料はサービスとなります。)

●会費 (定期購読料) ●

- 国内送個人会費1年分=¥8,500 (税込)
- 国内送個人会費2年分=¥16,500 (税込)
- 国内送個人会費3年分=¥24,500 (税込)
- 海外送個人会費1年分 (海外から入金) = ¥12,300 (税込)
- 海外送個人会費1年分 (国内から入金) = ¥9,800 (税込)
- 法人会費1口…年額¥34,000 (税込) 一口以上
- 賛助会員1口…年額¥123,600 (税込) 一口以上
- ※維持会員費は1年につき¥4,000 (税込) となっております。
- ※ご送金の際の振込手数料はご負担ください。

●送金方法●

- 郵便振替 < 00110-6-188035 >
※巻末添付の用紙をお使い下さい。
- 現金書留
- 銀行振込ご希望の場合は、予めお問い合わせください。
※海外からの入金 (東京銀行五反田支店 032-0146803)

●書店にご注文の場合

※会員割引、特典等は適用されません。
日本折紙協会発行の書籍 (月刊誌・単行本) は書店で取り寄せることができます。ご注文の際には、「地方小出版流通センター扱い」と、ひと言付け加えてご注文ください。

●バックナンバーや書籍のご注文は郵便振替で…

本誌巻末添付の郵便振替用紙 (又は郵便局備え付けの振替用紙) で < 01100-6-188035 > 日本折紙協会にご送金下さい。

振替用紙記入例

いすれかに☑してください

継続の方は必ずご記入ください。

バックNo.、書籍のご注文などには送料がかかります。B.N.のお知らせ・NOAグッズのお知らせ・NOAブックスのお知らせ等をお見逃しなく。

会員番号	2345678	講師資格	①無	ご入金内訳(税込)	
会員種別	<input checked="" type="checkbox"/> 購読会員 <input type="checkbox"/> 維持会員			年会費(1996年4月1日)	8500円
会費内容	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			バックナンバー 218号	750円
フリガナ	マクロナガサキ				円
氏名	○×太郎	性別	女	維持会費(1年分)	4000円
フリガナ	マクロナガサキ			送料	84円
住所	○県×市△田丁13の2			入金合計	9334円
電話	(××)○○○-××××	紹介者氏名			
職業					
生年月日	M-T①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩×⑪⑫				

裏面の注意事項をお読みください。(郵政省)

必ずご記入ください

維持会員のご承諾を戴いた方のみお支払いください

平成6年5月より、払込書と口座番号が変わりました。記載事項はすべて表面となります。(裏面はご記入出来ません)皆様のご理解とご協力をお願い致します。なお旧振込用紙は平成8年からはご使用になれません。※ご注文の品物がお手元に届くのは、ご入金より2週間以降です。ご注文の際は、お早めにお振込みください。送料不明の場合などは、お問い合わせください。※郵便振込手数料は各自ご負担いただいております。

作品などが掲載されている皆さん

- | | | |
|----------------------------|-------------------------------|-----------------|
| 納所克志 (〒470-01) | 大田隼一郎 (〒731-01) | 関 良夫 (〒998) |
| 日進市南ヶ丘 2-10-1 | 広島市安佐南区八木 8 丁目 16-27 | 酒田市宮野浦 2-8-7 |
| 川畑文昭 (〒471) | Peterpaul Forcher | 内山興正 (〒611) |
| 豊田市細谷町 1-73-13 | Oberlienz, Oberdrum 11 A-9900 | 宇治市木幡中村 13 能代院内 |
| 濱田隆幸 (〒435) | LIENZ AUSTRIA Europe | 松上佳祐 (〒206) |
| 浜松市中野町 161 スモールワールド 106 号室 | 松野幸彦 (〒176) | 多摩市鶴牧 1-11-3 |
| 丹羽悦子 (〒487) | 練馬区向山 2-17-2 | 富永康平 (〒152) |
| 春日井市藤山台 6-5-9 | | 目黒区自由が丘 1-16-1 |

(編集後記)

協会事務局へSFUについてお問い合わせ頂いた会員の皆様のお陰で、私も重い腰を上げることができました。宇宙科学研究所の名取教授、ありがとうございます。さて3月17日のオープン戦「横浜vsロッテ」が相模原球場でそうですが…。(の)
マクロス7、ガンダムWは期待が大きかった分、がっかり。But, エヴァンゲリオンは超おもしろい。あまり良すぎるので、BGMの旋律が多少「Xファイル」のテーマに似ていても意識的にやっているのでは?と思ってしまう。ロボット物であるのに、どこか特撮怪獣映画の雰囲気があるふしぎなアニメだ。Vガンダム以来、久しぶりにハマッてしまった。ピピン@アットマークに期待大!! (り)

■折り紙の輪を広げるために、私たちも協力しています。

アスバ(株) / 井上紙業(株) / (有)エイト / エヒメ紙工(株) / 大阪帝山ライオンズクラブ / (株)押上紙器印刷 / 韓国色彩 / 木邨紙業(株) / 極東ノート(株) / (株)クラサワ / (株)小松原梱包 / サントリー(株) / (株)ジャクエツ / ショウワグリム(株) / (株)スズギ紙工業 / (株)誠文堂新光社 / (株)世界文化社 / ダイニック(株) / 大与紙工(株) / (株)竹尾 / 土浦聖母幼稚園 / 天理教少年会本部 / (株)東京印書館 / 東京都紙製玩具工業共同組合 / (株)トーヨー / 中村紙工(有) / 林商会 / (社)林原共済会 / (株)パペール / (株)平凡社 / 北越製紙(株) / 御国色素(株) / 三菱信託銀行(株)大宮支店 / (株)深山 / 武蔵野冷蔵(株) / (株)ゆしまの小林 / 吉森ホイル(株) / (株)ロペット / (有)渡辺染紙工所 (50音順)

おりがみ 第22巻 4号 通巻248号
1996年 4月1日発行
発行/日本折紙協会
発行人/佐野康博
住所/〒102 東京都千代田区五番町12
ドミール五番町1-096
電話/03-3262-4764 FAX/03-3262-4479
印刷・製本/東京印書館
定価/750円 (本体728円)

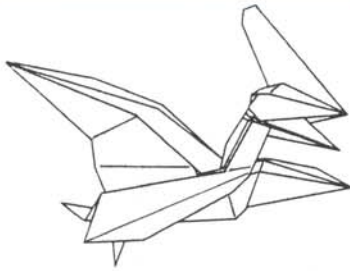
©1996 by NIPPON ORIGAMI ASSOCIATION

本書の内容の一部あるいは全てを無断で複写(コピー)複製・転載することは、法律で認められた場合を除き、著作者および出版者の権利の侵害となりますので、その場合にはあらかじめ協会あて許諾を求めてください。

来月(249号)のおしらせ

特集予定…
恐竜/五月の折り紙
ブラキオサウルス・兜と台▶



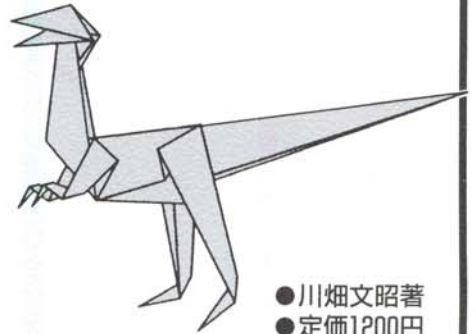


恐竜の origami 2

origamiランド

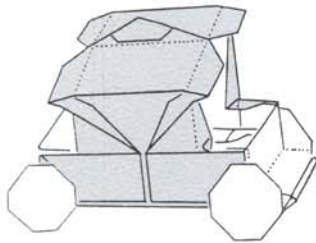


数千万年前に絶滅し、人間にとって永遠のロマンとして興味のつきない恐竜とその仲間たち…ティラノサウルス、ケラトサウルス、トリケラトプスなど14種類を折ることができます。人気の恐竜の origami の第2弾です。

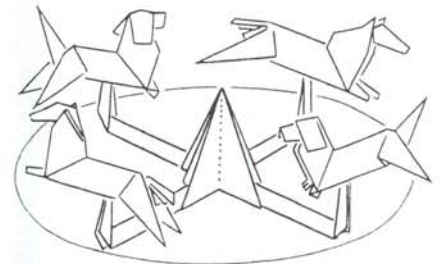


●川畑文昭著
●定価1200円

origami遊園地



メリーゴーランド、飛行塔、観覧車にジェットコースター……夢と楽しさがいっぱい、遊園地のいろいろな遊具を折り紙で再現しました。お城やコーヒーカップ、子供用自動車などの乗り物も多数紹介しています。



●桃谷好英著
●定価1200円

origamiランド 既刊書好評発売中!!

定価各1200円

花の origami	桃谷好英著
早春の花の origami	桃谷好英、桃谷澄子共著
初夏の花の origami	桃谷好英著
秋の花の origami	桃谷好英、桃谷澄子共著
冬の花の origami	桃谷好英著
虫の origami	桃谷好英著
舟の origami	桃谷好英著
魚の origami	桃谷好英著
乗りもの origami	桃谷好英著
星座の origami	桃谷好英著
建てもの origami	桃谷好英著
動物 origami	桃谷好英、桃谷英樹共著
origami手品	桃谷好英著
origami日本むかしばなし	桃谷好英著
origami 日本の四季	桃谷好英著

恐竜の origami	川畑文昭著
犬の origami	佐野康博著
箱をつくろう ユニット origami	布施知子著
立体をつくろう ユニット origami	布施知子著
長方形でおろう ユニット origami	布施知子著
つかってあそぼう ユニット origami	布施知子著
つないでつくろう ユニット origami	布施知子著
世界のユニット origami	布施知子著
立体からくり ユニット origami	布施知子著
箱バラエティー ユニット origami	布施知子著
立体バラエティー ユニット origami	布施知子著
四季の箱 ユニット origami	布施知子著
飾りのある箱 ユニット origami	布施知子著
動く origami	布施知子著

定価税込

お求めは……

お近くの書店でお求めください。お近くに書店がなく、またご利用がご不便の時は、1~2日後に確実にお手元にお届けできる本の宅配システムをご利用ください。書名、電話番号、住所、お名前を正確に電話もしくはFAXで。送料は何冊でも一括の場合380円です。受付時間=9:30~17:15。お問合せ・ご注文は下記へ。
受注センター(練馬支社) ☎(03)5999-5121 F(03)5999-5120

誠文堂新光社

本社 東京都中野区弥生町1-13-7
☎(03)3373-7171 F(03)3373-7100



日本折紙協会の本

おりがみ 4か国語 テキスト

折紙講師資格を取得するためのテキスト。日本の伝承を中心とした親しみやすい作品約60点を日・英・仏・西の4ヶ国語で解説。折り紙の入門書としても最適、また海外へのおみやげとしても好評です。



- 定価1,000円(税込・送料310円)
- 維持会員のみ800円(税込・送料310円)

●A4判・48頁

みんななくすだま

小さな単体を幾つも組み合わせる「くす玉」は根強い人気があります。伝承・創作あわせて32点のくす玉を基本形別に分類・編集した日本初のくす玉専門の本。組み合わせ方の詳しい説明つき。



- 定価1,300円(税込・送料240円)
- 会員価格1,170円(税込・送料120円)
- 維持会員価格1,040円(税込・送料120円)

●B6判・112頁

秘傳千羽鶴折形 復刻と解説

寛政九年出版の世界最古の折紙の書を復刻。徹底解説により49種の連鶴の「秘伝」を再現。



- 定価10,300円(税込・送料450円)
- 会員価格10,000円(税込・送料225円)
- 維持会員価格9,500円(税込・送料225円)

●B5判・144頁/文庫変型62頁(二冊組)

おりがみでクリスマス

月刊誌「おりがみ」に掲載された作品の中から、特にクリスマス向けの秀作を集めました。プレゼントのアイデアなど、折り紙を使った、ひと味ちがうクリスマスを提案する一冊。一年中お役に立ちます。



- 定価1,800円(税込・送料310円)
- 会員価格1,620円(税込・送料155円)
- 維持会員価格1,440円(税込・送料155円)

●B5判・96頁

古典にみる折り紙

月刊誌「おりがみ」113〜134号に連載された高木智氏の研究に新資料を含めた一冊。江戸時代に的をしぼり、当時の出版物と、登場する折り紙をカラー図版入りで解説します。(高木智著)



- 定価1,600円(税込・送料92円)
- 維持会員のみ1,440円(税込・送料92円)

●A4判・48頁

おりがみでひなまつり

日本の伝統行事のひとつ「ひなまつり」を、日本古来の技法である折り紙で表現。お雛様はもちろん、ぼんぼりやお道具まですべて作れます。立体カードや色紙、食卓飾りなど季節を演出する工夫も満載。



- 定価2,200円(税込・送料310円)
- 会員価格1,980円(税込・送料155円)
- 維持会員価格1,760円(税込・送料155円)

●B5判・112頁



日本折紙協会
NIPPON ORIGAMI ASSOCIATION

※維持会員とは年間4000円の維持費を頂いている方です
〒102 東京都千代田区五番町12ドミール五番町1-096
TEL.03-3262-4764 郵便振替 00110-6-188035



印刷 (株)東京印書館